

全館空調システム

ARHZP/ARVZP シリーズ GHモデル

取扱説明書

室内ユニット

●天井埋込形

ARHZP712GH モデル

ARHZP1002GH モデル

ARHZP1252GH モデル

ARHZP1402GH モデル

●床置形

ARVZP712GH モデル

ARVZP1002GH モデル

ARVZP1252GH モデル

ARVZP1402GH モデル

室外ユニット

ARAZP713GH モデル

ARAZP1003GH モデル

ARAZP1403GH モデル

このたびは全館空調システムをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

ご使用の前に「安全上のご注意」を
必ずお読みください (1 ページ参照)。

もくじ

安全上のご注意 1

各部の名前とはたらき

室内ユニット・リモコン 7

室外ユニット 8

メインリモコン・サブリモコン 操作部 9

メインリモコン・サブリモコン 表示部 10

メインリモコン・サブリモコン メニュー画面 11

基本の使いかた

ご使用になる前に 13

自動運転 13

暖房運転 15

冷房運転 16

除湿運転 17

送風運転 18

風速切替 19

便利な機能

セーブモード運転 20

ゾーンコントロール 21

ゾーン温度調節 23

スケジュール運転 25

お帰り予約 31

オプション機器の操作方法

加湿器の運転・停止 33

換気ユニットの風量調節 34

イオン発生機の運転・停止 34

リモコンの表示設定

日時設定 35

液晶バックライトの点灯時間設定 36

液晶バックライトの明るさ設定 37

液晶コントラストの調整 38

サブリモコンの操作ロック設定 39

情報の確認

お手入れについての確認 40

連絡先の確認 41

出荷時の設定

設定内容一覧 42

こんな表示がでたときは

お手入れの表示 43

エラーコードの表示 44

お手入れのしかた 45

上手な使いかた 47

知っていただきたいこと 48

故障かな?と思ったときは 49

長期使用製品安全表示制度に基づく

本体表示について 51



仕様 52

保証書 53

保証とアフターサービスについて 54

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。




表示	表示の意味
 警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷 ^(※1) を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷 ^(※2) を負うことが想定されるか、または物的損害 ^(※3) の発生が想定されること”を示します。

※1 重傷とは、失明やけが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。


※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

●本文中で使われる図記号の意味は次のとおりです。



図記号	図記号の意味	図記号	図記号の意味	図記号	図記号の意味
	禁 止		接触禁止		分解禁止
	ぬれ手禁止		指 示		アース工事实施

据え付けでの注意事項については据付説明書をお読みください。

使用上の注意事項

 **警告**







●据付時は・・・




<p>アース工事がされていることを確認する</p> <p>漏電による感電・故障の原因になります。お買い上げの販売店にご確認ください。</p> <div style="text-align: center;">  <small>アース工事实施</small> </div>	<p>ユニットやリモコンの近くにガス類の容器や引火物を置かない</p> <p>火災の原因になります。</p> <div style="text-align: center;">  <small>禁止</small> </div>
--	---

使用上の注意事項 ~つづき

警告


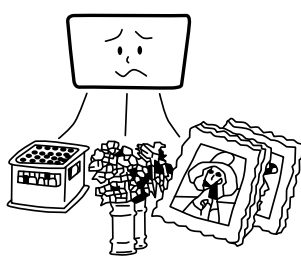




●使用時は・・・

<p>長時間冷風や温風を身体に直接あてたり、冷やしすぎ・暖めすぎたりしない 体調悪化・健康障害の原因になります。</p>   <p>禁止</p>	<p>空気の吸込口や吹出口に指や棒などをいれない 内部でファンが回転していることがあり、けがの原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>ブレーカーやスイッチは、ぬれた手で操作しない 感電・故障の原因になります。</p>  <p>ぬれ手禁止</p>
<p>燃焼器具（ガスコンロなど）を使用する場合はこまめに換気する 酸素不足の原因になります。また、使用する場合は、吹出口からの風があたらないように注意してください。不完全燃焼の原因になります。</p>  <p>必ず守る</p>	<p>暖炉・薪式暖房など屋内燃焼式の暖房機器は使用しない ファンヒーターやエタノール式（アルコール式）などの暖房機器を含みます。使用した場合は、一酸化炭素中毒や酸欠、温度ムラが発生する原因になります。</p>  <p>禁止</p>	

<p>室外ユニットの配管に手を触れない 配管が高温になっていることがあり、やけどの原因になります。</p>  <p>接触禁止</p>	<p>●異常時は・・・ 異常時（こげ臭いなど）は、直ちに運転を停止し、ブレーカーを切る 異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。</p>  <p>必ず守る</p>	<p>●修理・移設時は・・・ お客様自身で分解・修理・改造・移設しない 不備があると、火災・感電・水漏れ・故障の原因になります。</p>  <p>分解禁止</p>
---	--	--

注意

●使用時は・・・


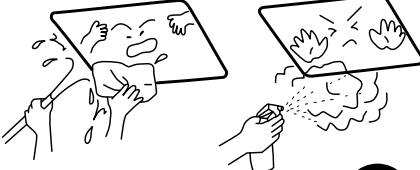







<p>動植物に直接風をあてない 動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。</p>  <p>禁止</p>	<p>他の目的に使用しない 食品・動植物・精密機械・美術品・楽器の保存など、特殊用途には使用しないでください。品質低下などの原因になることがあります。</p>   <p>禁止</p>	
<p>掃除をするときは、運転を停止してブレーカーを切る 内部でファンが回転していることがあり、けがの原因になります。</p>  <p>必ず守る</p>	<p>先のとがったものでリモコンボタンの操作を行わない 故障の原因になることがあります。</p>  <p>禁止</p>	<p>リモコンにタオルを掛けたり、湯気や加湿器、強力な照明をあてたりしない 内蔵されているセンサーが誤検知をして、正常な運転をしないことがあります。</p>  <p>禁止</p>

安全上のご注意

使用上の注意事項 ~つづき

安全上のご注意

⚠ 注意

<p>リモコンに手をついて荷重をかけたり、物をのせたりしない 転倒・落下により、けがの原因になることがあります。</p> <p style="text-align: right;"> 禁止</p>	<p>室内ユニット・リモコンには、可燃性スプレーや洗剤スプレー、水などをかけない 火災・感電・故障の原因になることがあります。</p> <p style="text-align: right;">  禁止</p>	
<p>室内ユニットに水などの入った容器をのせない ユニット内部に浸水して電気絶縁が劣化し、火災・感電・故障の原因になることがあります。</p> <p style="text-align: right;"> 禁止</p>	<p>室外ユニットに乗ったり、物をのせたり、配管に力を加えたりしない 転倒・落下により、けがの原因になることがあります。</p> <p style="text-align: right;"> 禁止</p>	<p>室外ユニットの周辺に、物を置いたり、落ち葉がたまらないようにする 性能低下や、故障の原因になります。また、落ち葉があると虫や小動物がユニット内部に侵入し、火災・故障の原因になることがあります。</p> <p style="text-align: right;"> 必ず守る</p>
<p>室外ユニットの熱交換器のフィンに触らない けがの原因になることがあります。</p> <p style="text-align: right;"> 接触禁止</p>	<p>室外ユニットは高圧洗浄機などで水洗いしない ユニット内部に浸水して電気絶縁が劣化し、火災・感電・故障の原因になることがあります。</p> <p style="text-align: right;"> 禁止</p>	<p>室外ユニットの据付架台が傷んだ状態で使用しない 傷んだ状態で放置するとユニットの落下につながり、けがの原因になることがあります。</p> <p style="text-align: right;"> 禁止</p>

使用上の注意事項 ~つづき

次のことを守ってお使いください

積雪時には除雪をする

室外ユニットの周囲や上面に積雪すると、誤作動・故障・性能低下の原因になることがあります。



必ず守る

超音波式の加湿器は使用しない

超音波式の加湿器は、水道水中に含まれる成分が粉状態になり飛散するおそれがあります。市販の加湿器を使用する場合は、加熱式または気化式のものをおすすめします。



禁止

ブレーカーにて電源を切った場合の再運転について

室内ユニットおよび室外ユニットの電源をブレーカーにて切った場合は、下表の注意事項を守って運転を再開してください。

長時間ブレーカーを切っていた場合は、運転開始の12時間以上前にブレーカーを入れてください。

ブレーカーを入れてすぐに運転をすると故障の原因になることがあります。



必ず守る

2系統のブレーカー（室内ユニット用1個+室外ユニット用1個の計2個）は3分以内に全て入れてください。

3分を過ぎると通信異常となる場合があります。

〔多くの場合、室外ユニットは屋外に、室内ユニットは屋内にブレーカーが設置されています。換気ユニットがある場合は、換気ユニット用ブレーカーとスイッチも入れてください。〕



必ず守る

ブレーカーを入れてから、ユニットが起動するまでに約3分程度要します。運転は、ブレーカーを入れてから3～4分経過してから始めてください。

ユニットの起動が完了しないうちに運転操作をすると通信異常となる場合があります。



必ず守る

据え付けについてのご確認

据付場所について



お買い上げの販売店にご相談のうえ、次のような場所でのご使用は避ける

誤作動・故障・性能低下の原因になることがあります。

- 可燃性ガスの漏れるおそれのあるところ
- 海浜地区など、塩分の多いところ(耐塩害仕様を除く)
- 温泉地帯など、硫化ガスの発生するところ
- 水や油(機械油を含む)の飛散や蒸気の多いところ
- 電圧変動の大きいところ
- 電磁波を発生する機械のあるところ
- 有機溶剤の飛散するところ

騒音にも配慮して、次のような場所に据え付けられているか

- 本製品の質量に十分耐え、騒音や振動が増大しない場所
- 室外ユニットの吹出口からの風や騒音が、隣家の迷惑にならない場所

室外ユニットの吸込口・吹出口の近くに障害物を置かない

性能低下や騒音増大の原因になります。

テレビ・ラジオ・パソコンなどは

室内ユニットおよびリモコンから1m以上離してください。映像の乱れや雑音が入ることがあります。

積雪地帯では

室外ユニットに雪よけの屋根、および架台などを必ず設置してください。また、積雪時には除雪をしてください。室外ユニットの周囲や上面に積雪すると、誤作動・故障・性能低下の原因になることがあります。詳しくはお買い上げの販売店またはデンソー 住宅製品 修理受付センターにご相談ください。

電気工事について



電気工事・アース工事は、お客様ご自身では行わない

感電や発火の原因になることがあります。

本製品専用の電源回路を使用しているか確認する

他の電気製品と共用すると、ブレーカーやヒューズが切れることがあります。

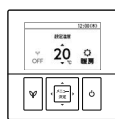
アース・漏電遮断器が設置されているか確認する

感電や発火の原因になることがあります。

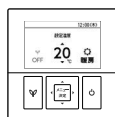
各部の名前とはたらき

室内ユニット・リモコン

●天井埋込形

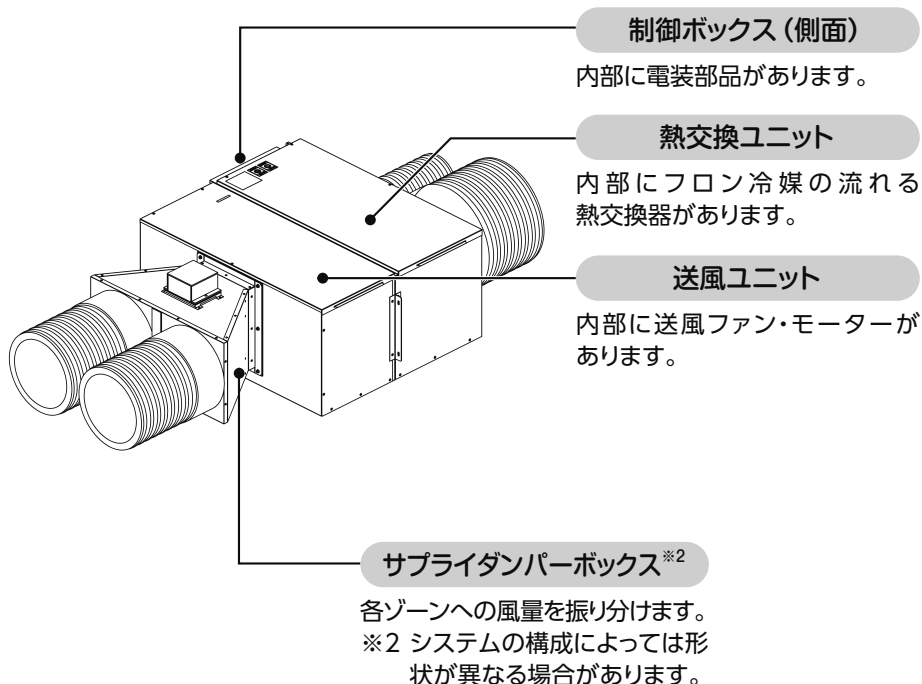


メインリモコン

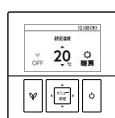


サブリモコン※1

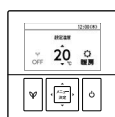
※1 サブリモコンはメニュー画面の右上部に「◇サブリモコン◇」と表示されます。システムの構成によってはサブリモコンが無い場合があります。



●床置形

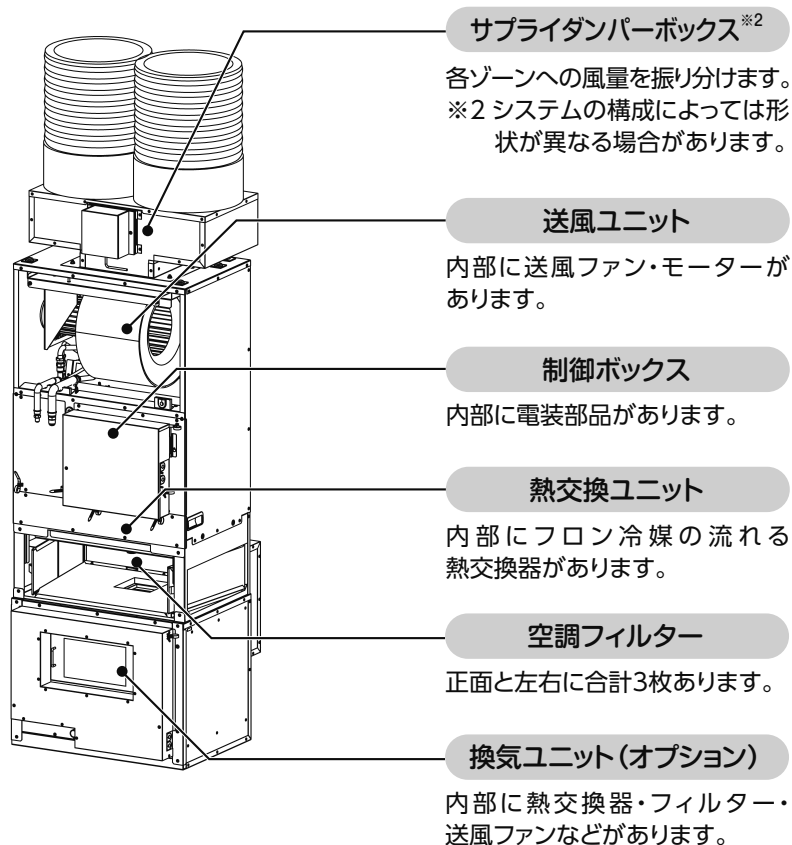


メインリモコン



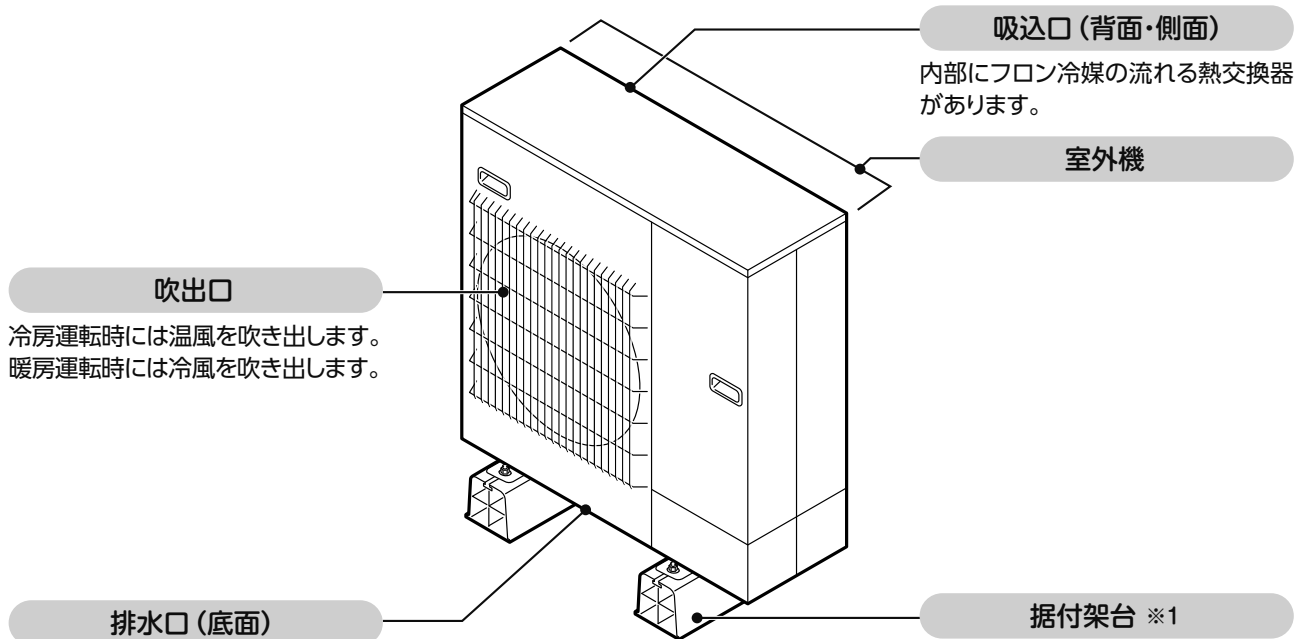
サブリモコン※1

※1 サブリモコンはメニュー画面の右上部に「◇サブリモコン◇」と表示されます。システムの構成によってはサブリモコンが無い場合があります。

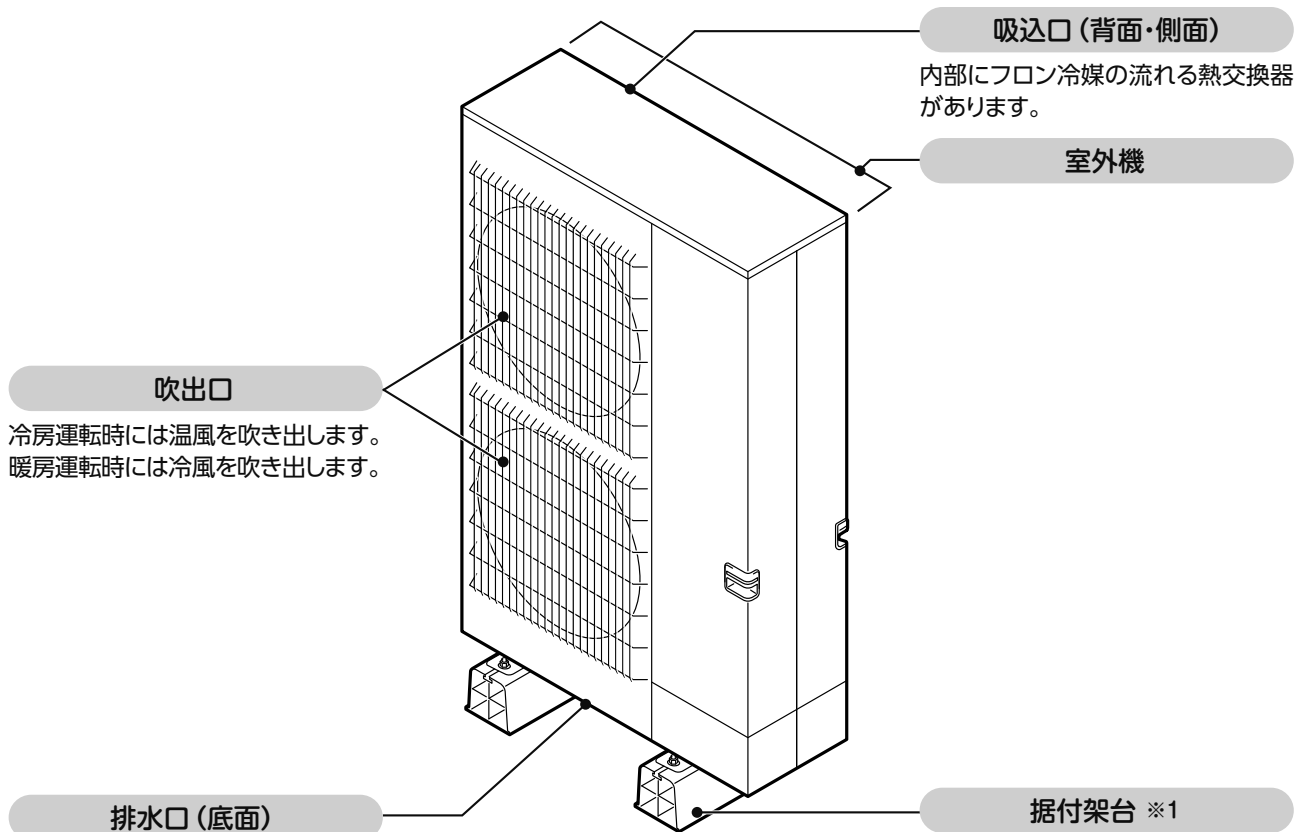


室外ユニット

●ARAZP713GH モデル



●ARAZP1003/1403GH モデル

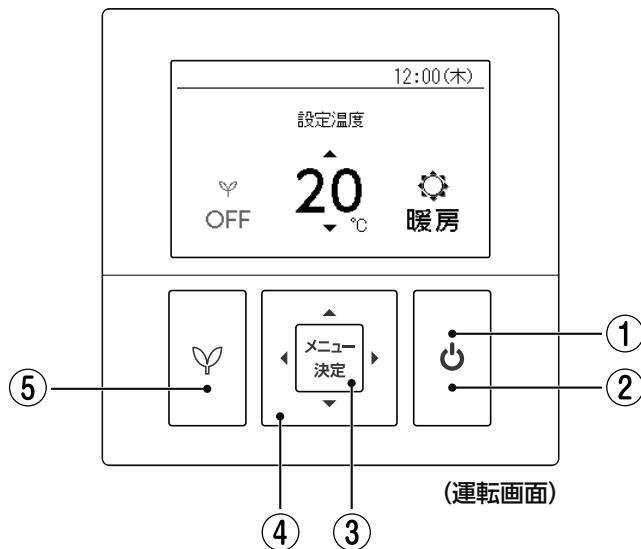


※1 据え付ける場所などにより図とは形状が異なる場合があります。

◇ご注意 ～耐重塩害仕様をご使用のお客様へ～

- 耐重塩害仕様は塗装を強化していますが、発錆に対して必ずしも万全ではありません。
- 形名の末尾 (ARAZP～GHの後)に「EG」が付く機種は「耐重塩害仕様」です。

メインリモコン・サブリモコン 操作部



①

運転ランプ

運転中はランプが点灯します。また、エラー表示中はランプが点滅してお知らせします。

②

運転/停止ボタン

「運転」・「停止」を切り替えます。

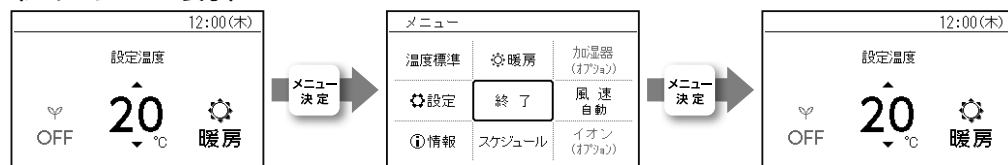
③

メニュー・決定ボタン

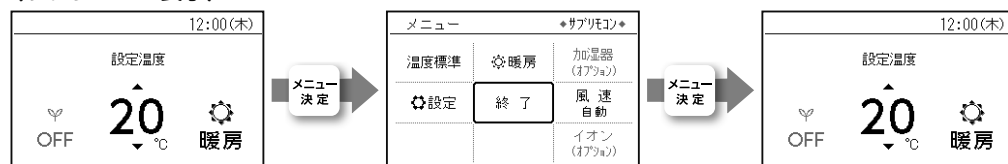
各種設定の変更・切り替えを行うメニューを表示します。

● 表示内容は運転モードによって異なります。

〈メインリモコン表示〉



〈サブリモコン表示〉



④

十字ボタン

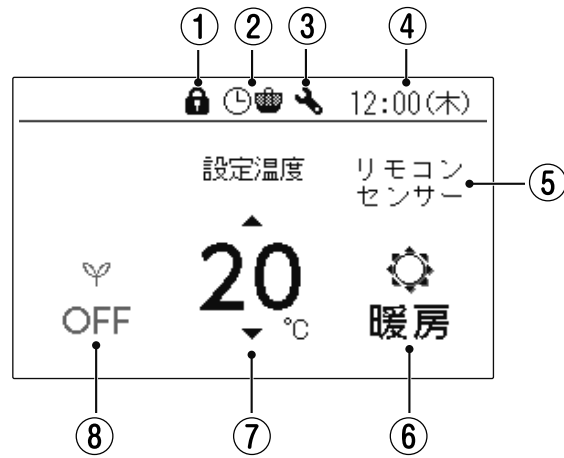
カーソルの移動や設定の変更をします。

⑤

セーブモードボタン

セーブモード運転の「ON」・「OFF」を切り替えます。

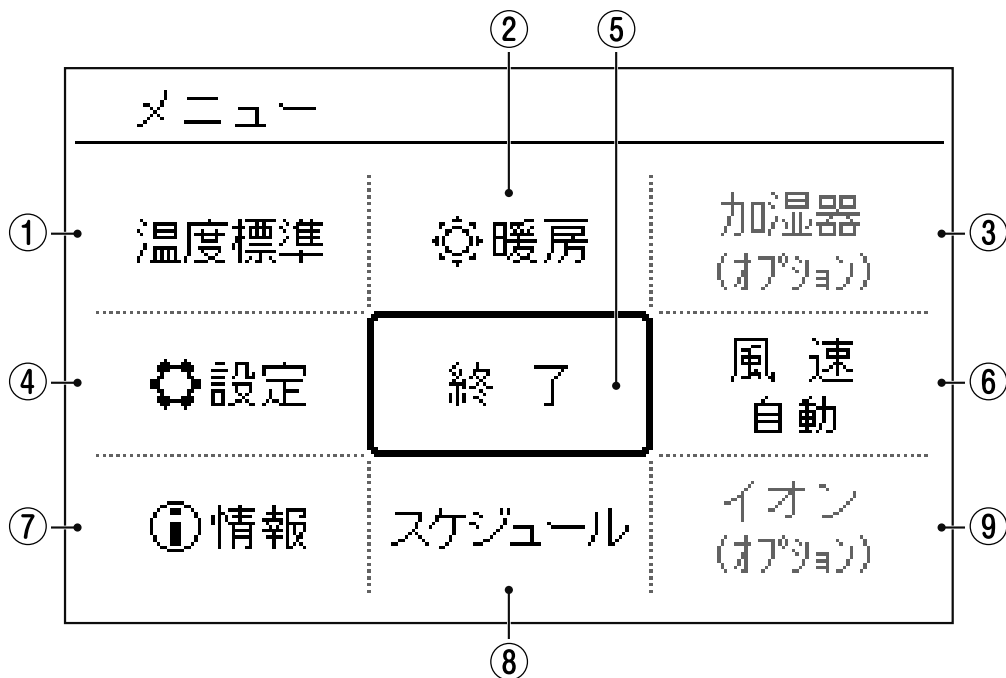
メインリモコン・サブリモコン 表示部






①	操作ロック表示 サブリモコンを操作ロック設定にしているときに表示します。 ●サブリモコンに表示されます。
②	スケジュール運転表示 スケジュール運転時に表示します。またスケジュール運転の状態を表示します。 〈スケジュール運転状態〉 ☀ : ON ✨ : おはよう 🏠 : おでかけ 🏠 : ただいま 🌙 : おやすみ
③	お手入れ表示 各フィルターおよびイオン発生機のお手入れ、または交換が必要なときに表示します。
④	時刻・曜日表示 現在の時刻と曜日を表示します。
⑤	リモコンセンサー 風量の振り分けを「手動」に設定した時、室温を検出しているリモコンに表示されます。
⑥	運転モード表示 運転モードを表示します。 〈運転モード〉 [暖房] [冷房] : 自動運転 🌞 : 暖房運転 ❄️ : 冷房運転 💧 : 除湿運転 🌀 : 送風運転 自動 自動
⑦	設定温度表示 設定温度を表示します。 〈設定温度〉 設定温度 20°C
⑧	セーブモード運転表示 選んだセーブモード設定を表示します。 〈セーブモード設定〉 🌿 : OFF 🌿 : ON OFF

メインリモコン・サブリモコン メニュー画面

〈メインリモコン メニュー画面〉

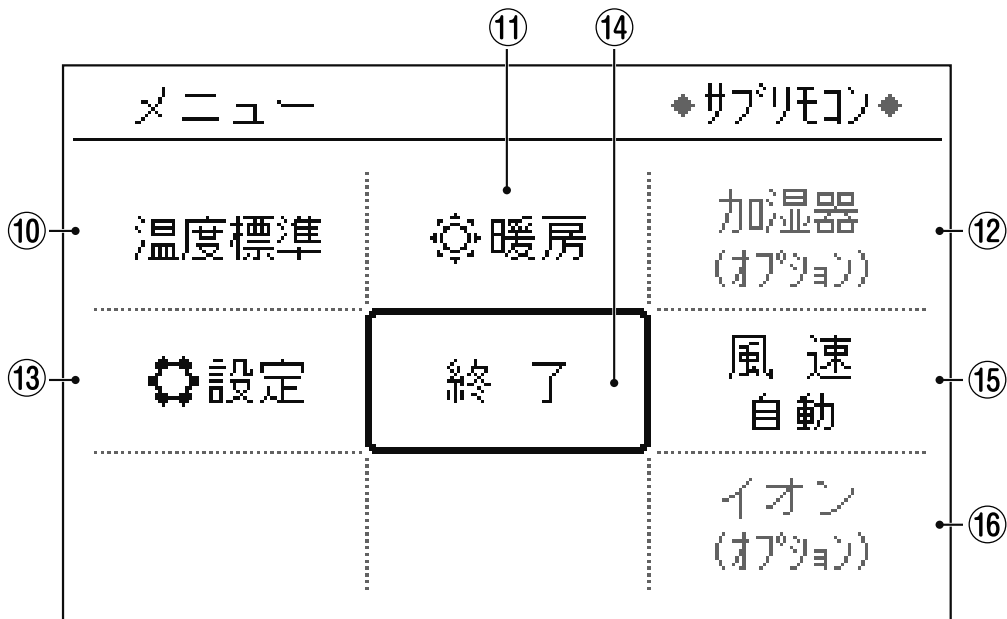


①	ゾーン温度調節	②	運転モード	③	加湿器
	<p>メニュー決定 を押すごとに、「温度標準」、「温度高め」、「温度低め」を切り替え、当ゾーンの温度を微調節します。</p>		<p>メニュー決定 を押すごとに、「自動」→「暖房」→「冷房」→「除湿」→「送風」→「自動」...の順に運転モードが切り替わります。</p>		<p>メニュー決定 を押すと、加湿器(オプション)の運転、停止を切り替えます。加湿器が接続されていない時は操作できません。</p>
④	設定	⑤	終了	⑥	風速
	<p>メニュー決定 を押すと、設定画面に切り替わります。</p>		<p>運転画面に戻ります。</p>		<p>メニュー決定 を押すごとに、「自動」→弱「」→中「」→強「」→「自動」...の順に風速が切り替わります。</p>
⑦	情報	⑧	スケジュール	⑨	イオン
	<p>メニュー決定 を押すと、情報画面に切り替わります。</p>		<p>メニュー決定 を押すと、スケジュール運転の設定画面に切り替わります。</p>		<p>メニュー決定 を押すと、イオン発生機(オプション)の運転、停止を切り替えます。イオン発生機が接続されていない時は操作できません。</p>

各部の名前とはたらき




メインリモコン・サブリモコンメニュー画面

〈サブリモコンメニュー画面〉



各部の名前とはたらき

メインリモコン・サブリモコンメニュー画面

<p>⑩ ゾーン温度調節</p>	<p>⑪ 運転モード</p>	<p>⑫ 加湿器</p>
<p>メニュー決定を押すごとに、「温度標準」、「温度高め」、「温度低め」を切り替え、当ゾーンの温度を微調節します。</p>	<p>メニュー決定を押すごとに、「自動」→「暖房」→「冷房」→「除湿」→「送風」→「自動」...の順に運転モードが切り替わります。</p>	<p>メニュー決定を押すと、加湿器(オプション)の運転、停止を切り替えます。加湿器が接続されていない時は操作できません。</p>
<p>⑬ 設定</p>	<p>⑭ 終了</p>	<p>⑮ 風速</p>
<p>メニュー決定を押すと、設定画面に切り替わります。</p>	<p>運転画面に戻ります。</p>	<p>メニュー決定を押すごとに、「自動」→弱「」→中「」→強「」→「自動」...の順に風速が切り替わります。</p>
		<p>⑯ イオン</p>
		<p>メニュー決定を押すと、イオン発生機(オプション)の運転、停止を切り替えます。イオン発生機が接続されていない時は操作できません。</p>

■おしらせ■

- 風速メニューでは、運転モードが「送風」の時には風速「自動」を選択できません。また、風速「自動」に設定されている場合に運転モードを「送風」に切り替えた時は、風速「中」に設定されます。
- 5秒間操作がない場合は、変更した内容が確定されます。
- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

基本の使いかた

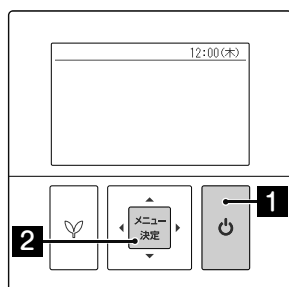
ご使用になる前に

運転を開始する12時間以上前にブレーカーを入れてください(室内ユニット用1個、室外ユニット用1個の計2個)。換気ユニットがある場合は、換気ユニット用ブレーカーとスイッチも入れてください。また、長期間ブレーカーを切った場合も、運転を開始する12時間以上前にブレーカーを入れてください。ブレーカーを入れてすぐに運転をすると故障の原因になることがあります。ブレーカーを入れてから、ユニットが起動するまでに約3分程度要します。運転は、ブレーカーを入れてから3~4分経過してから始めてください。

自動運転

自動運転は、設定温度と室温の差によって、冷房・暖房を自動的に切り替えて運転するモードです。冷房時と暖房時では、それぞれ別の温度に設定できます。

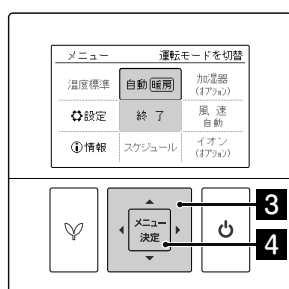
●メインリモコン・サブリモコンの操作



1 電源 を押して、運転を開始する

- 運転ランプが点灯し、運転画面を表示します。

2 メニュー決定 を押して、メニュー画面を表示する



3 方向キー を押して、「運転モード表示部」にカーソルを合わせる

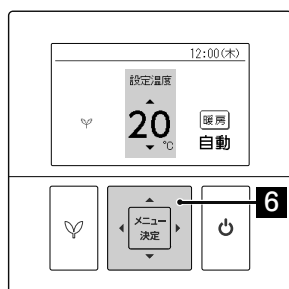
4 メニュー決定 を押して、「自動」を選択する

- 方向キー を押すごとに、「自動」→「暖房」→「冷房」→「除湿」→「送風」→「自動」...の順に運転モードが切り替わります。
- 「自動」の表示の右側に、運転中のモードまたは直前の運転モードが表示されます。運転モードは、設定温度と室温の差に応じて自動で切り替わります。

5 方向キー を押して「終了」にカーソルを合わせ、

6 メニュー決定 を押して運転画面に戻る

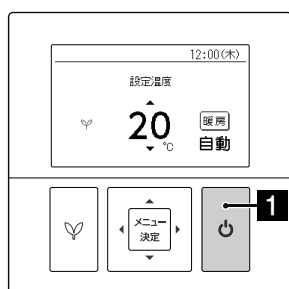
- しばらくすると自動運転を開始します。



6 方向キー の▲▼を押して、お好みの温度に設定する

- 冷房時は24~28℃、暖房時は17~24℃の範囲で設定できます。
- 冷房運転の24℃以下、または暖房運転の24℃以上で運転したい場合は、「自動運転」から「冷房運転」・「暖房運転」に切り替えて設定してください。
- 設定温度はメインリモコン・サブリモコンで設定できます。

〈自動運転を停止するとき〉

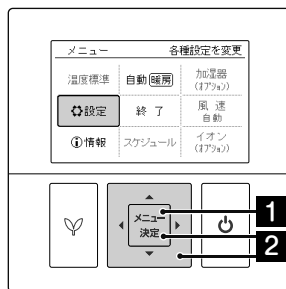


1 電源 を押して、運転を停止する

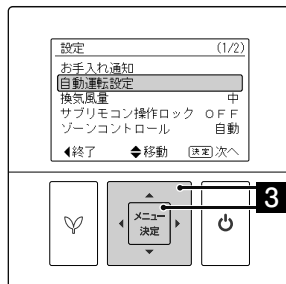
- 運転ランプが消灯し、停止画面を表示します。

自動運転の設定方法

●メインリモコンの操作



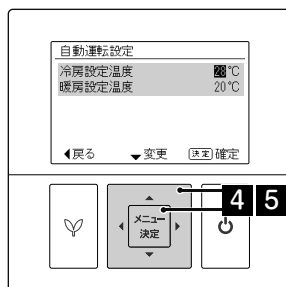
1 **メニュー決定** を押して、メニュー画面を表示する



2 **設定** を押して「設定」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

3 **設定** を押して「自動運転設定」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

● 運転モードが「自動」の場合のみ設定できます。

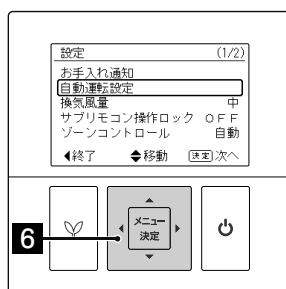


4 **設定** の▲▼を押して「冷房設定温度」を変更し、**メニュー決定** を押す

● 24～28℃に設定できます。

5 **設定** の▲▼を押して「暖房設定温度」を変更し、**メニュー決定** を押す

● 17～24℃に設定できます。



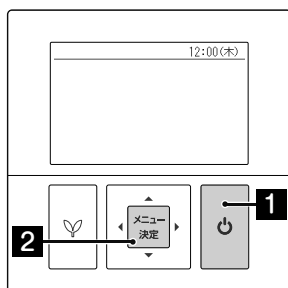
6 **設定** の◀を押して、運転画面に戻る

■おしらせ■

- サブリモコンでは操作できません。
- 風速は「自動」のみです。切り替えはできません。
- 設定温度と室温の差によって、冷房・暖房の運転が自動で切り替わります。ご使用中の設定温度によっては、季節の変わり目などに意図しない運転(冷房・暖房運転)となる場合があります。
- 室温が設定温度に到達し、室外ユニットが停止しているときでも、リモコン表示は「冷房」または「暖房」となります。
- 換気ユニット付きシステムの場合は、換気量確保のため運転停止中でも室内ファンが微風で運転します。
- 機器保護のため、室温が設定温度に達しても運転状況により、すぐに運転停止しない場合があります。
- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

暖房運転

●メインリモコン・サブリモコンの操作

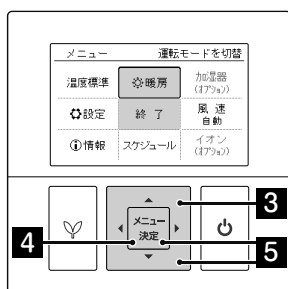


1 **電源** を押して、運転を開始する

- 運転ランプが点灯し、運転画面を表示します。

2 **メニュー決定** を押して、メニュー画面を表示する

3 **方向キー** を押して、「運転モード表示部」にカーソルを合わせる

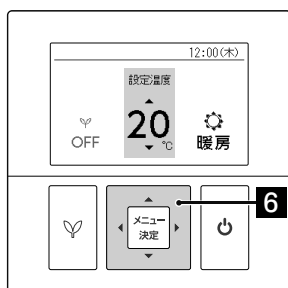


4 **メニュー決定** を押して、「暖房」を選択する

- **メニュー決定** を押すごとに、「自動」→「暖房」→「冷房」→「除湿」→「送風」→「自動」...の順に運転モードが切り替わります。

5 **方向キー** を押して「終了」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

- しばらくすると暖房運転を開始します。

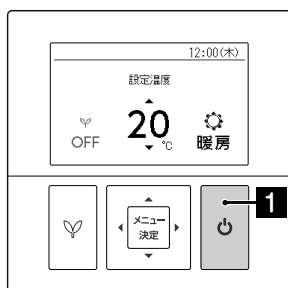


方向キー の▲▼を押して、お好みの温度に設定する

- 17～28℃の範囲で設定できます。
- 急いで暖めたい時は、暖房運転中に▲を長押し(5秒間)して暖房パワーモード運転に切り替えます。この時、設定温度表示部に「Hi」が表示されます。

6 **<暖房パワーモード運転について>**

- 暖房運転能力を通常より高めに制御する運転です。最大能力自体は変わりません。また暖房パワーモード運転中でも、機器保護のため運転を抑制する場合があります。
- 暖房パワーモードは設定後2時間で自動解除され、通常の暖房運転に戻ります。また、解除後1時間は暖房パワーモードに再設定できません。



<暖房運転を停止するとき>

1 **電源** を押して、運転を停止する

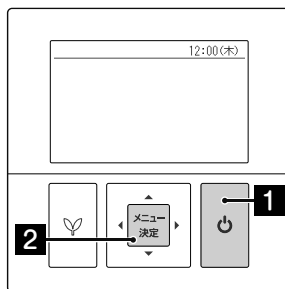
- 運転ランプが消灯し、停止画面を表示します。

■おしらせ■

- 換気ユニット付きシステムの場合は、換気量確保のため運転停止中でも室内ファンが微風で運転します。
- 機器保護のため、室温が設定温度に達しても運転状況により、すぐに運転停止しない場合があります。
- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。
- 暖房パワーモード運転はシステム全体が連動します。サブリモコンの設定温度は無効になります。

冷房運転

●メインリモコン・サブリモコンの操作

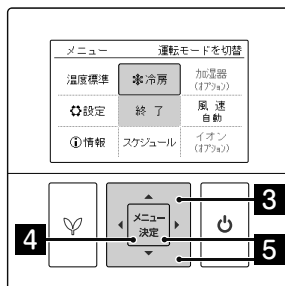


1 **電源** を押して、運転を開始する

- 運転ランプが点灯し、運転画面を表示します。

2 **メニュー決定** を押して、メニュー画面を表示する

3 **方向キー** を押して、「運転モード表示部」にカーソルを合わせる

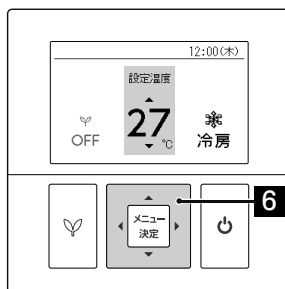


4 **メニュー決定** を押して、「冷房」を選択する

- **メニュー決定** を押すごとに、「自動」→「暖房」→「冷房」→「除湿」→「送風」→「自動」...の順に運転モードが切り替わります。

5 **方向キー** を押して「終了」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

- しばらくすると冷房運転を開始します。

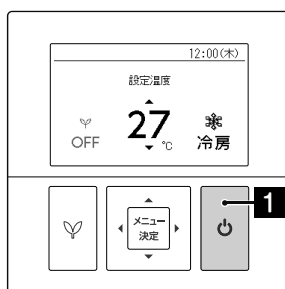


6 **方向キー** の▲▼を押して、お好みの温度に設定する

- 22～30℃の範囲で設定できます。
- 急いで冷やしたい時は、冷房運転中に▼を長押し(5秒間)して冷房パワーモード運転に切り替えます。この時、設定温度表示部に「Lo」が表示されます。

6 **<冷房パワーモード運転について>**

- 冷房運転能力を通常より高めに制御する運転です。最大能力自体は変わりません。また冷房パワーモード運転中でも、機器保護のため運転を抑制する場合があります。
- 冷房パワーモードは設定後2時間で自動解除され、通常の冷房運転に戻ります。また、解除後1時間は冷房パワーモードに再設定できません。



<冷房運転を停止するとき>

1 **電源** を押して、運転を停止する

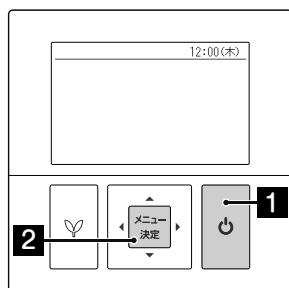
- 運転ランプが消灯し、停止画面を表示します。

■おしらせ■

- 換気ユニット付きシステムの場合は、換気量確保のため運転停止中でも室内ファンが微風で運転します。
- 機器保護のため、運転停止後もしばらくの間、室外ユニットのファンが運転する場合があります。
- お部屋の温度が低い時に冷房パワーモード運転を続けると、ダクトや室内ユニットに結露した水で天井や壁を汚すおそれがあります。
- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。
- 冷房パワーモード運転はシステム全体が連動します。サブリモコンの設定温度は無効になります。

除湿運転

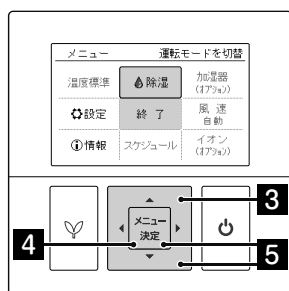
●メインリモコン・サブリモコンの操作



1 **電源** を押して、運転を開始する

●運転ランプが点灯し、運転画面を表示します。

2 **メニュー決定** を押して、メニュー画面を表示する

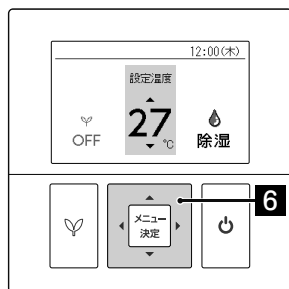


4 **メニュー決定** を押して、「除湿」を選択する

● **メニュー決定** を押すごとに、「自動」→「暖房」→「冷房」→「除湿」→「送風」→「自動」...の順に運転モードが切り替わります。

5 **方向キー** を押して「終了」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

●しばらくすると除湿運転を開始します。



6 **方向キー** の▲▼を押して、お好みの温度に設定する

●22～30℃の範囲で設定できます。

〈除湿運転について〉

通常の「冷房運転」に比べて湿度を下げることのできる「冷房除湿運転」を行います。

外気温が高い場合は、通常の「冷房運転」に対し、より多くの除湿が可能ですが、消費電力も多くなります。

室温が下がりすぎると一時的に停止する場合があります。



〈除湿運転を停止するとき〉

1 **電源** を押して、運転を停止する

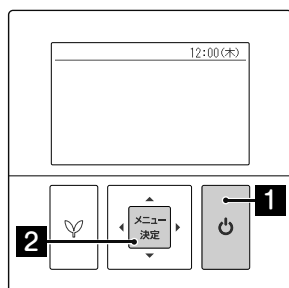
●運転ランプが消灯し、停止画面を表示します。

■おしらせ■

- 室温が設定温度より低い場合は、除湿運転が停止する場合があります。
- 風速は「自動」のみです。切り替えはできません。
- 換気ユニット付きシステムの場合は、換気量確保のため運転停止中でも室内ファンが微風で運転します。
- 機器保護のため、運転停止後もしばらくの間、室外ユニットのファンが運転する場合があります。
- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

送風運転

●メインリモコン・サブリモコンの操作

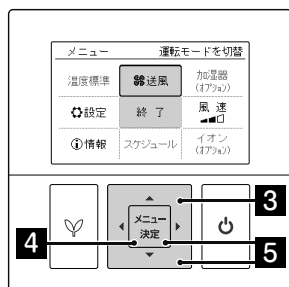


1 を押して、運転を開始する

●運転ランプが点灯し、運転画面を表示します。

2 を押して、メニュー画面を表示する

3 を押して、「運転モード表示部」にカーソルを合わせる

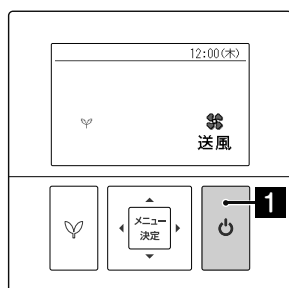


4 を押して、「送風」を選択する

● を押すごとに、「自動」→「暖房」→「冷房」→「除湿」→「送風」→「自動」...の順に運転モードが切り替わります。

5 を押して「終了」にカーソルを合わせ、 を押す

●しばらくすると送風運転を開始します。



〈送風運転を停止するとき〉

1 を押して、運転を停止する

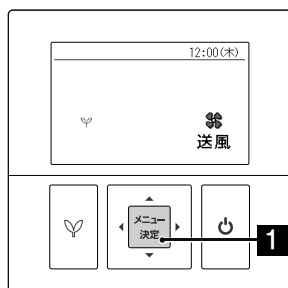
●運転ランプが消灯し、停止画面を表示します。

■おしらせ■

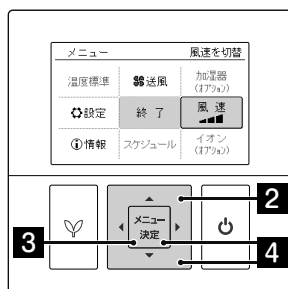
- 換気ユニット付きシステムの場合は、換気量確保のため運転停止中でも室内ファンが微風で運転します。
- 送風運転では室外ユニットは運転せず、室内ファンのみ運転します。
- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

風速切替

●メインリモコン・サブリモコンの操作






1 **メニュー決定** を押して、メニュー画面を表示する



2 **方向キー** を押して、「風速」にカーソルを合わせる

3 **メニュー決定** を押して、好みの風速に設定する

- **メニュー決定** を押すごとに、「自動」→弱「」→中「」→強「」→「自動」...の順に風速が切り替わります。

4 **方向キー** を押して「終了」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

- しばらくすると設定した風速に切り替わります。


■おしらせ■

- 風速の切り替えができるのは、冷房運転・暖房運転・送風運転時です。自動運転・除湿運転時は切り替えできません。
- 送風運転時は「自動」が選べません。
- 風速「弱」や「中」で常時運転すると、室内が設定温度に到達するまでに時間がかかり、消費電力が多くなる場合があります。より無駄のない運転をするには、風速「自動」にてご使用ください。
- 「自動」は、室温と設定温度の差に応じて自動で風速を切り替えます。また、室温が設定温度に到達し室外ユニットが運転していないときでも、室内の空気を循環させるため弱風または微風で運転する場合があります。
- 冷房運転中は吹出温度が下がり過ぎるのを防ぐため、設定と異なる風速で運転する場合があります。
- 暖房運転中は暖房準備や霜取りのため、設定と異なる風速で運転する場合があります(48ページ参照)。
- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

便利な機能

セーブモード運転

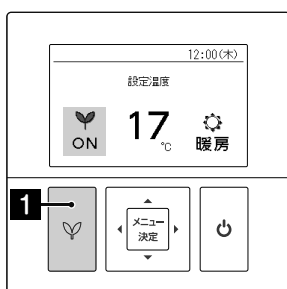
セーブモード運転は、外出時など快適性よりも省エネを優先したい場合に使用する運転モードです。冷房運転、除湿運転、暖房運転時に設定可能です。

 (セーブモードボタン) を押すことで、下記の設定温度に変更されます。


- 冷房運転時：設定温度+2℃(設定温度28℃以上の場合は最高値の30℃に固定)
- 除湿運転時：設定温度+2℃(設定温度28℃以上の場合は最高値の30℃に固定)
- 暖房運転時：設定温度-4℃(設定温度21℃以下の場合は最低値の17℃に固定)

セーブモード運転の設定方法

●メインリモコン・サブリモコンの操作



を押して、運転設定を選択する

- 1
 -  を押すごとに、「ON」→「OFF」→「ON」...の順に運転設定が切り替わります。
 - 運転モードが「冷房」、「除湿」または「暖房」の場合に設定可能です。
 - 「ON」時は設定温度の変更ができません。「OFF」にして設定温度を変更してください。
 - 「OFF」にすると元の設定温度に戻ります。

■おしらせ■

- ご使用状況によっては省エネ効果が出ない場合があります。
- 生活パターンに合わせ、お好みの設定温度で運転させたい場合は、「スケジュール運転」(25ページ参照)をご使用ください。

便利な機能

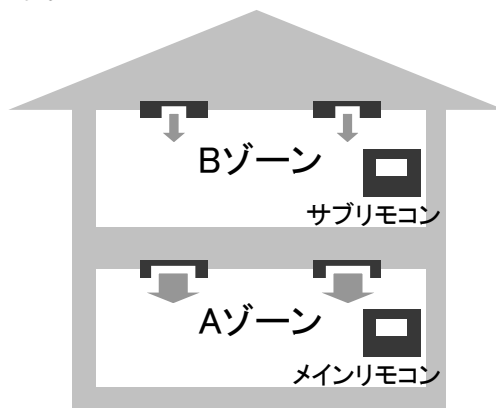
ゾーンコントロール

システムの構成によっては本機能をご使用いただけない場合があります。

本システムは、メインリモコンとサブリモコンが持つ、それぞれの室温センサーで、空調をより必要とするゾーンに自動で風量を振り分け、各ゾーンが設定温度になるように自動運転します。

Aゾーンはメインリモコン、Bゾーンはサブリモコンの室温センサーを使用します。

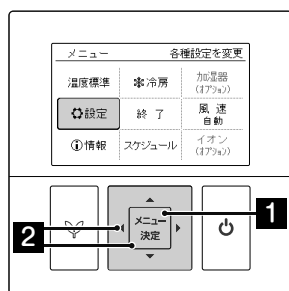
Aゾーン、Bゾーンの範囲は家ごとに異なりますので販売店にご確認ください。



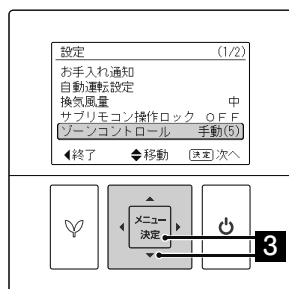
※上記のA・Bゾーンは一例です。

ゾーンコントロールの自動設定方法

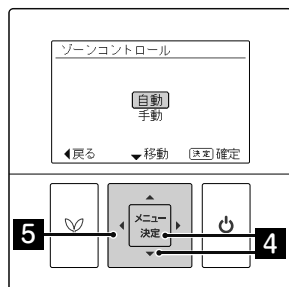
●メインリモコンでの操作 (サブリモコンでは操作できません)



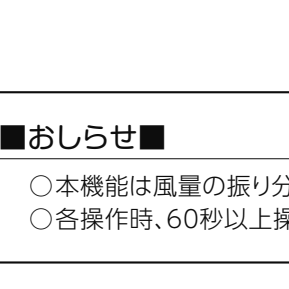
1 **メニュー決定** を押してメニュー画面を表示する



2 **◀** の **◀** を押して「設定」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す



3 **▼** の **▼** を押して「ゾーンコントロール」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す



4 **▲** の **▲** を押して「自動」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す



5 **◀** の **◀** を押して運転画面に戻る

■おしらせ■

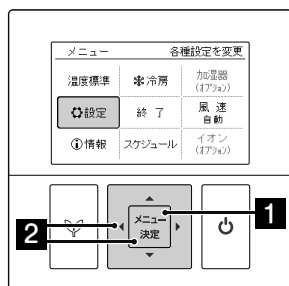
- 本機能は風量の振り分けによりゾーン温度を調整するもので、吹出風の温度は変わりません。
- 各操作時、60秒以上操作がない場合は運転画面へ戻ります。

ゾーンコントロールの手動設定方法

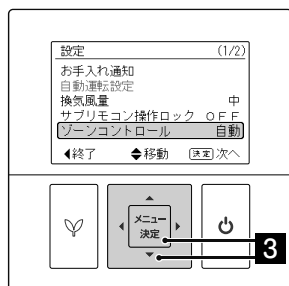
室温検出はメインリモコン、サブリモコンのうち、設定温度を変更したリモコンのみ有効になり、画面に「リモコンセンサー」と表示します。「リモコンセンサー」と表示されていないリモコンの室温検出は無効になります。



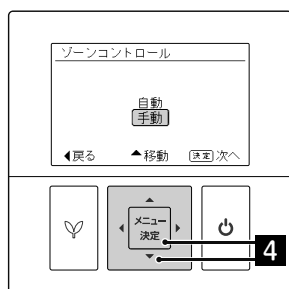
●メインリモコンでの操作 (サブリモコンでは操作できません)



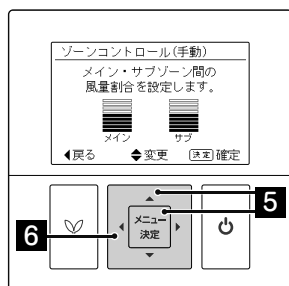
1 **メニュー決定** を押してメニュー画面を表示する



2 **◀** を押して「設定」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す



3 **◀** の▼を押して「ゾーンコントロール」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

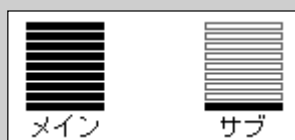


4 **◀** の▼を押して「手動」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

5 **◀** の▲▼を押して好みの風量割合に設定し、**メニュー決定** を押して設定画面に戻る

- メイン(Aゾーン)：サブ(Bゾーン)の風量割合を9:1～1:9に変更できません。

【メイン9:サブ1】の場合



【メイン1:サブ9】の場合



6 **◀** の◀を押して運転画面に戻る

■おしらせ■

- 風量割合を「リモコンセンサー」表示がないリモコン(室温検出無効)のゾーンに多く振り分けた場合、「リモコンセンサー」表示があるリモコン(室温検出有効)のゾーンが、設定温度に到達するまでに時間がかかり、消費電力が多くなる場合があります。
- 各操作時、60秒以上操作がない場合は運転画面へ戻ります。

便利な機能

ゾーン温度調節

システムの構成によっては本機能をご使用いただけない場合があります。

それぞれのお部屋の使い勝手に応じて各ゾーンの温度を「温度標準」「温度高め」「温度低め」に微調節することができます。

Aゾーンの場合はメインリモコン、Bゾーンの場合サブリモコンにて微調節をおこないます。

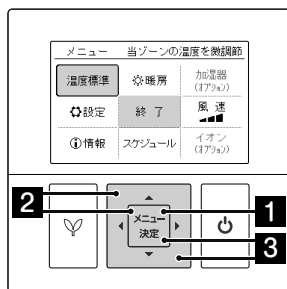
Aゾーン、Bゾーンの範囲は家ごとに異なりますので販売店にご確認ください。

ゾーン温度調節は、ゾーンコントロールを「自動」に設定している場合に設定できます。「手動」の場合は設定できません。

また、冷房運転、除湿運転、暖房運転時に設定でき、自動運転、送風運転時は設定できません。

ゾーン温度調節の設定方法

●メインリモコン・サブリモコンでの操作



1 を押してメニュー画面を表示する

の◀▶を押し、「ゾーン温度調節表示部」にカーソルを合わせる

2 を押して好みのゾーン温度に設定する

● を押すごとに、「温度標準」→「温度高め」→「温度低め」→「温度標準」…と表示が切替わります。

3 を押して「終了」にカーソルを合わせ、 を押す

■おしらせ■

- 「温度標準」は、設定温度を目安に運転するのに対し、「温度高め」は設定温度より少し高め、「温度低め」は設定温度より少し低めを目安に運転します。
- 本機能は風量の振り分けによりゾーン温度を調節するもので、吹出風の温度は変わりません。
- 各操作時、60秒以上操作がない場合は運転画面へ戻ります。

スケジュール運転

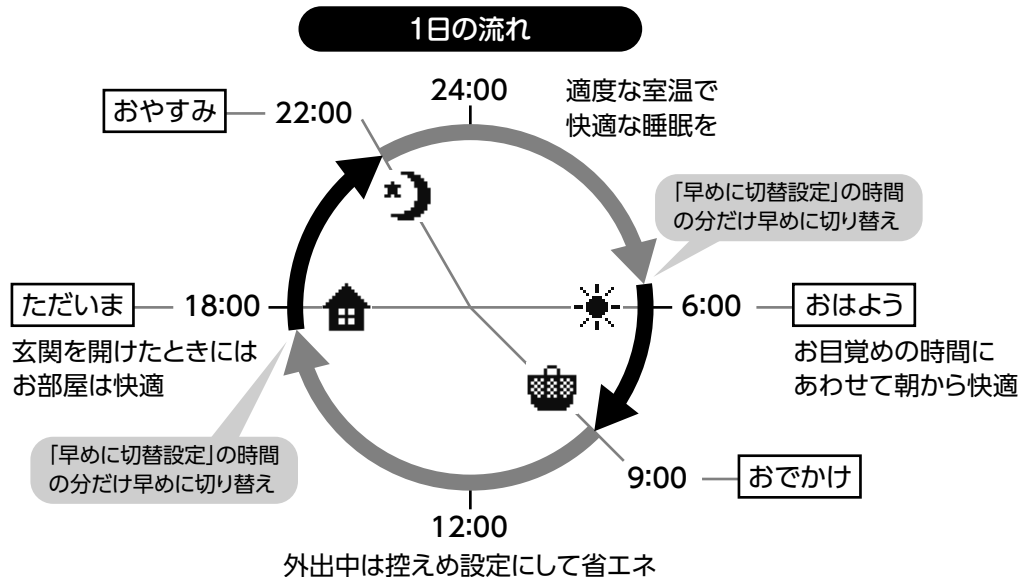
スケジュール運転は、生活パターンにあわせた設定で運転ができます。
1日の中で「おはよう」・「おでかけ」・「ただいま」・「おやすみ」の4つの時間帯で設定ができます。

- 冷房運転時と暖房運転時に設定できます。自動運転・除湿運転・送風運転時には設定できません。
- 冷房運転は「22～30℃」、暖房運転は「17～28℃」に設定できます。

●スケジュール運転のグループについて

以下のグループごとにスケジュールを設定できます。
 「曜日個別」:月曜日から日曜日まで各曜日ごとに設定する
 「平日週末」:月曜日から金曜日までの平日と、土曜日と日曜日の週末とで設定する
 「毎日同じ」:毎日同じ運転をする

●設定の切り替えパターン (例)




☀	おはよう	「おはよう」の設定時刻に、セットした設定に切り替えます。 (「早めに切替設定」の時間の分だけ早めに設定温度を切り替えできます)
👜	おでかけ	「おでかけ」の設定時刻に、セットした設定に切り替えます。
🏠	ただいま	「ただいま」の設定時刻に、セットした設定に切り替えます。 (「早めに切替設定」の時間の分だけ早めに設定温度を切り替えできます)
🌙	おやすみ	「おやすみ」の設定時刻に、セットした設定に切り替えます。


■おしらせ■



- サブリモコンでは操作できません。
- スケジュール運転は、時刻ごとに設定温度を変更する機能です。運転・停止のタイマーとは異なります。
- 全館空調システムは、室温と設定温度の差が大きい立ち上がり運転時に最も電力を消費します。ご使用方法や環境によって異なりますが、スケジュール運転の設定内容によっては消費電力が多くなる場合があります。
- 「早めに切替設定」(「おはよう」・「ただいま」運転の際、何分前から運転を切り替えるかの時間)は設定画面で選択できます(30ページ参照)。
- 設定時刻は「おはよう」→「おでかけ」→「ただいま」→「おやすみ」の時刻順となるよう設定してください。「おはよう」時刻よりも「おでかけ」時刻を前にするなどの設定はできません。
- スケジュール運転の設定温度によっては、セットした時刻に室温が設定温度に到達しない場合があります。例えば冬期に、「おはよう」設定温度が「おやすみ」設定温度と大きく離れている場合は、「おはよう」の設定時刻に設定温度に到達しない場合があります。




スケジュール運転の設定方法



●メインリモコンの操作



◀の「戻る」操作をした場合や、操作がなく自動的に運転画面に戻った場合は、を押したところまでの設定が有効になります。



1 を押して、メニュー画面を表示する


2 を押して「スケジュール」にカーソルを合わせ、を押す

メニュー		スケジュール運転を設定	
温度標準	 暖房	加湿器 (オプション)	
 設定	終了	風速 自動	
 ①情報	スケジュール	イオン (オプション)	

3 の▲▼を押して「スケジュール設定」にカーソルを合わせ、を押す

スケジュール	
スケジュール運転	OFF
スケジュール設定	毎日同じ
*  ▲早めに切替	30分前
◀終了	◆移動  次へ

4 の▲▼を押してスケジュール運転のグループを選択し、を押す

スケジュール設定(暖房)	
曜日個別	
平日週末	
毎日同じ	
◀戻る	▼移動  次へ

「曜日個別」の
設定方法
→ 27ページ

「平日週末」の
設定方法
→ 28ページ

「毎日同じ」の
設定方法
→ 29ページ


●「曜日個別」・「平日週末」・「毎日同じ」の内容については25ページをご確認ください。

便利な機能

●「曜日個別」の設定方法


5

 の▲▼を押して「曜日」を選択し、 を押す

スケジュール設定(暖房)		
<月曜日>	時刻	設定
*おはよう	06:00	20°C
🌀おでかけ	09:00	18°C
🏠ただいま	18:00	20°C
🌙おやすみ	22:00	18°C
◀戻る	◆変更	 確定

6


 の▲▼を押して「おはよう」の「時」を変更し、 を押す

スケジュール設定(暖房)		
<月曜日>	時刻	設定
*おはよう	08:00	20°C
🌀おでかけ	09:00	18°C
🏠ただいま	18:00	20°C
🌙おやすみ	22:00	18°C
◀戻る	◆変更	 確定



7

同様に「分」・「設定」を設定する


8

手順5～7をくり返して「おはよう」・「おでかけ」・「ただいま」・「おやすみ」の項目を設定し、 の◀を押して「スケジュール」に戻る

9



 の▲▼を押して「スケジュール運転」にカーソルを合わせ、 を押して「ON」にする

-  を押すごとに、ON/OFFが切り替わります。

スケジュール	
スケジュール運転	ON
スケジュール設定	曜日個別
*🏠早めに切替	30分前
◀終了	▼移動  切替

●「平日週末」の設定方法

5

 の▲▼を押して「平日」か「週末」を選択し、 を押す

スケジュール設定(暖房)		
<平日>	時刻	設定
*おはよう	08:00	20°C
☕おでかけ	09:00	18°C
🏠ただいま	18:00	20°C
🌙おやすみ	22:00	18°C
◀戻る	◆変更	[決定]確定

6


 の▲▼を押して「時」を選択し、 を押す

スケジュール設定(暖房)		
<平日>	時刻	設定
*おはよう	08:00	20°C
☕おでかけ	09:00	18°C
🏠ただいま	18:00	20°C
🌙おやすみ	22:00	18°C
◀戻る	◆変更	[決定]確定



7

同様に「分」・「設定」を設定する

8

手順5～7をくり返して「おはよう」・「おでかけ」・「ただいま」・「おやすみ」の項目を設定し、 の◀を押して「スケジュール」に戻る

9

 の▲▼を押して「スケジュール運転」にカーソルを合わせ、 を押して「ON」にする

●  を押すごとに、ON/OFFが切り替わります。


スケジュール	
スケジュール運転	ON
スケジュール設定	平日 週末
*🏠早めに切替	30 分前
◀終了	▼移動 [決定]切替

便利な機能

●「毎日同じ」の設定方法

5


 の▲▼を押して「時」を選択し、 を押す

スケジュール設定(暖房)		
<毎日>	時刻	設定
*おはよう	08:00	20°C
🌞おでかけ	09:00	18°C
🏠ただいま	18:00	20°C
🌙おやすみ	22:00	18°C
◀戻る	◆変更	 確定



6

同様に「分」・「設定」を設定する


7

手順5、6をくり返して「おはよう」・「おでかけ」・「ただいま」・「おやすみ」の項目を設定し、 の◀を押して「スケジュール」に戻る


8



 の▲▼を押して「スケジュール運転」にカーソルを合わせ、 を押して「ON」にする

-  を押すごとに、ON/OFFが切り替わります。

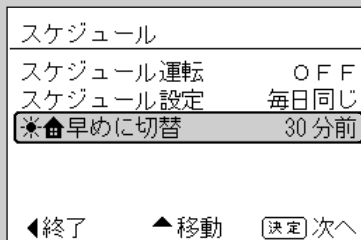
スケジュール	
スケジュール運転	ON
スケジュール設定	毎日同じ
*🏠早めに切替	30分前
◀終了	▼移動  切替

●「早めに切替設定」


1  を押して、メニュー画面を表示する

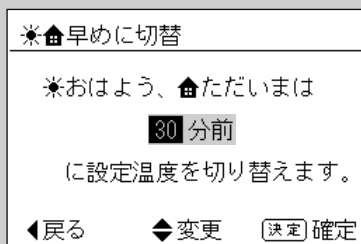
2  を押して「スケジュール」にカーソルを合わせ、 を押す

3  を押して「早めに切替設定」にカーソルを合わせ、 を押す



4  の▲▼を押して時間を設定し、 を押す

- 「[15分前]～[75分前]」の間で、15分単位で選択できます。
-  を押すと、スケジュール画面に戻ります。



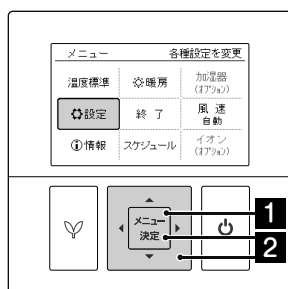
お帰り予約

運転を停止して長期間のお出かけをする場合などに、お帰りの日に合わせて運転開始の予約ができます。

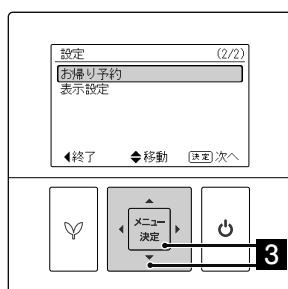
お帰りの日に室温が設定温度になるように、前日のAM9:00より自動で運転を開始します。運転開始時は、「お帰り予約」設定前の運転モード・設定温度で運転します。また、スケジュール運転の設定がされている場合は、その設定に従って運転します。

お帰り予約の設定方法

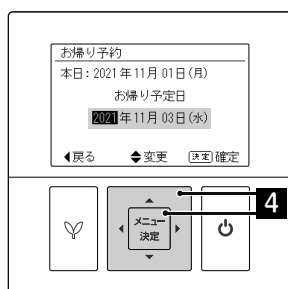
●メインリモコンの操作



1 **メニュー決定** を押して、メニュー画面を表示する



2 **上下左右** を押して「設定」にカーソルを合わせ、
メニュー決定 を押す



3 **上下左右** の▼を押して「お帰り予約」にカーソルを合わせ、
メニュー決定 を押す

4 **上下左右** を押して「お帰り予定日」を選択し、**メニュー決定** を押す

- **メニュー決定** を押すと「年」→「月」→「日」の順にカーソルが進みます。
- 「日」まで入力し、**メニュー決定** を押すと設定が完了し、運転を停止します。
- 予約を解除する場合は **電源** を押します。

■おしらせ■

- サブリモコンでは操作できません。
- 換気ユニット付きシステムの場合は、換気量を確保するために、全館空調システムが停止中(予約作動中)でも室内ユニットファンは微風で運転します。
- 予約運転開始時刻(前日のAM9:00)の変更はできません。
- ブレーカーを切らないでください。お帰り予約が無効になります。
- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合は、変更した内容が保存されません。

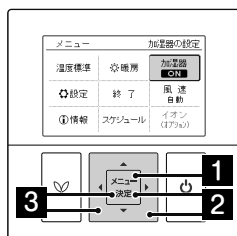
オプション機器の操作方法

ご使用の際は、各オプション機器の取扱説明書も必ずお読みいただき、正しくご使用ください。

加湿器の運転・停止

暖房運転時(自動運転の暖房運転を含む)のみ加湿運転できます。冬期の乾燥する時期にお使いください。

●メインリモコン・サブリモコンの操作



1 **メニュー決定** を押して、メニュー画面を表示する

2 **右矢印** を押して「加湿器」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

- **メニュー決定** を押すごとに、ON/OFFが切り替わります。
- 加湿器がない場合は操作できません。

3 **右矢印** を押して「終了」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

■おしらせ■

- 室内と外気の温湿度により異なりますが、目安として現在の湿度からプラス5～10%の加湿効果が得られます。さらに加湿をしたい場合は別途加湿器を設置してください。(数値データは(株)デンソーエアクール調べ(2014年12月)。加湿効果は設定温度22℃での試算。実際はご使用環境・設定温度・外気状況により変動します)
- 軟水を使用すると、吹出口から白い粉末が飛散する場合があります。
- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

●保守点検について

加湿機能の維持、水漏れリスク低減のため定期点検契約(有償)が必須です。

加湿モジュールは、水道水に含まれるミネラル成分や空気中の油などの汚れが付着するために1年ごとの点検や、2～3年を目安に交換(有償)が必要です。

作業内容	作業時期目安
加湿モジュール点検	<ul style="list-style-type: none">・暖房シーズン前(1回/年)・その他汚れに応じて適宜・2～3年を目安に交換

●ご相談窓口 保守点検に関するお問い合わせはこちら

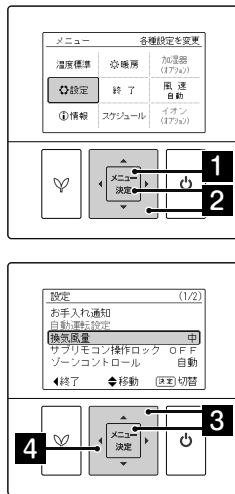
お客様ご相談窓口

03-6367-3808

受付時間 9:00～17:00
ただし、土・日・祝および年末年始を除く

換気ユニットの風量調節

●メインリモコンの操作



1 **メニュー決定** を押して、メニュー画面を表示する

2 **方向性** を押して「設定」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

3 **方向性** を押して「換気風量」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押して風量を調節する

- **メニュー決定** を押すごとに、「中」→「強」→「弱」→「中」...の順に風量が切り替わります。
- 建築基準法で住宅内の機械換気が義務付けられています。必要な換気量を確認するため、通常は「中」風量にてご使用ください。
- 換気ユニットがない場合は操作できません。

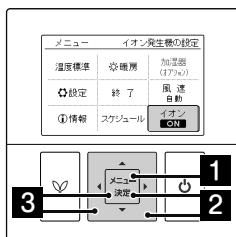
4 **方向性** の◀を押して運転画面に戻る

■おしらせ■

- サブリモコンでは操作できません。
- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

イオン発生機の運転・停止

●メインリモコン・サブリモコンの操作



1 **メニュー決定** を押して、メニュー画面を表示する

2 **方向性** を押して「イオン」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

- **メニュー決定** を押すごとに、ON/OFFが切り替わります。
- イオン発生機がない場合は操作できません。

3 **方向性** を押して「終了」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

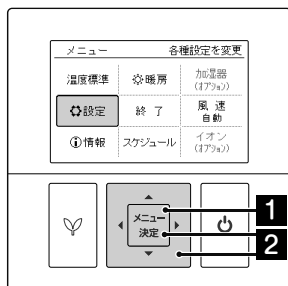
■おしらせ■

- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

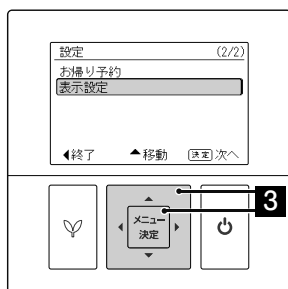
リモコンの表示設定

日時設定

●メインリモコンの操作

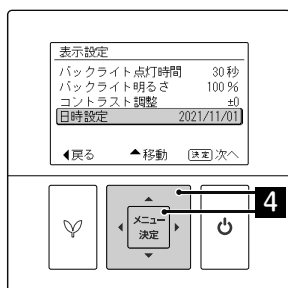


1 **メニュー決定** を押して、メニュー画面を表示する



2 **方向キー** を押して「設定」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

3 **方向キー** を押して「表示設定」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

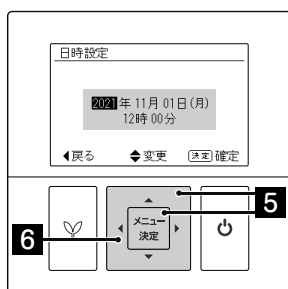


4 **方向キー** を押して「日時設定」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

5 **方向キー** の▲▼を押して「年」を変更し、**メニュー決定** を押す

●カーソルが次の項目に移ります。

●同様に「月」・「日」・「時間」を設定し、**メニュー決定** を押して表示設定画面に戻ります。



6 **方向キー** の◀を押して設定画面に戻り、もう一度◀を押して
運転画面に戻る

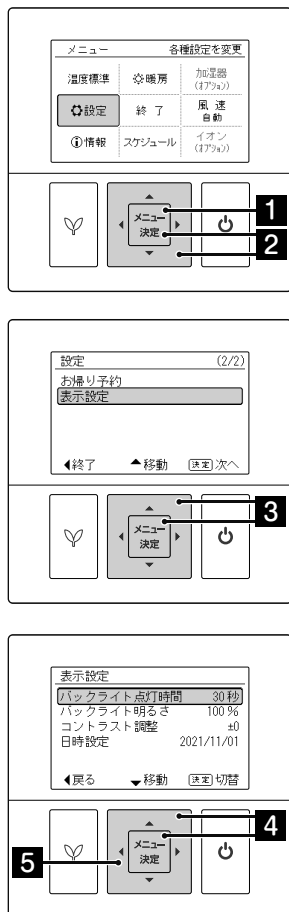
■おしらせ■

- サブリモコンでは操作できません。
- 日付設定ができる期間は、2099年12月31日までです。
- リモコンの日時設定は、ずれることがあります。数ヶ月おきに時刻の確認・設定をしてください。
- 長期間使用せずにブレーカーを切っていた場合や、長時間停電した場合には、日時設定の確認・設定をしてください。
- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

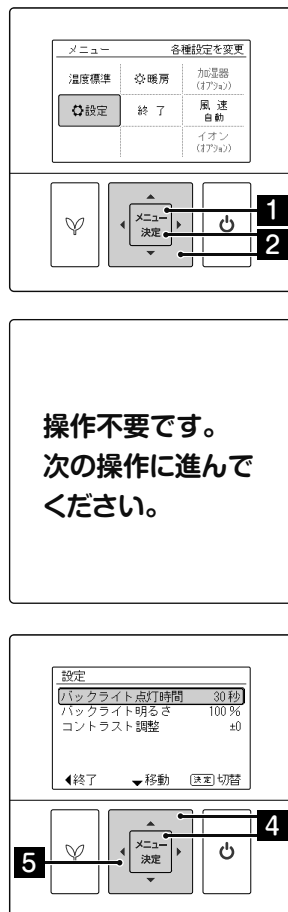
液晶バックライトの点灯時間設定

●メインリモコン・サブリモコンの操作

〈メインリモコン〉



〈サブリモコン〉



1 **メニュー決定** を押して、メニュー画面を表示する

2 **方向キー** を押して「設定」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

3 **方向キー** を押して「表示設定」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

4 **方向キー** を押して「バックライト点灯時間」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押して点灯時間を選択する

- **メニュー決定** を押すごとに、「30秒」→「60秒」→「15秒」→「30秒」...の順に点灯時間が切り替わります。
- 点灯時間の初期値は「30秒」です。

5 **方向キー** の **左** を押して設定画面に戻り、もう一度 **左** を押して運転画面に戻る

- サブリモコンは **左** を一度押すだけで運転画面に戻ります。

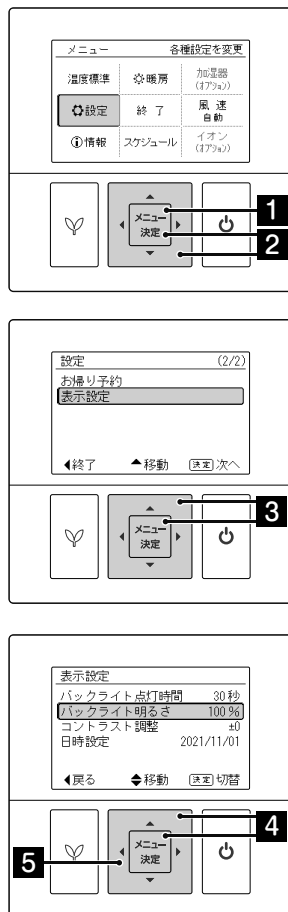
■おしらせ■

○60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

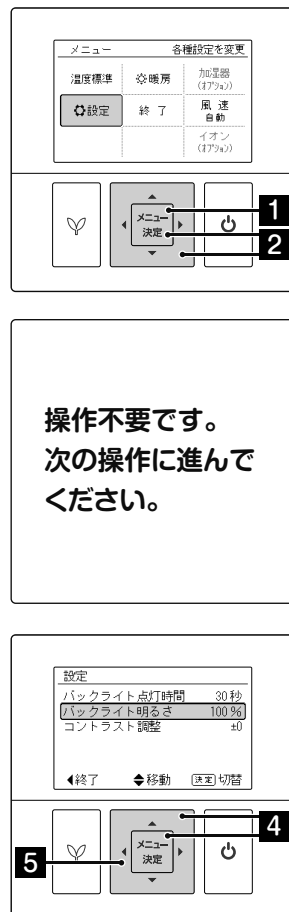
液晶バックライトの明るさ設定

●メインリモコン・サブリモコンの操作

〈メインリモコン〉



〈サブリモコン〉



操作不要です。
次の操作に進んで
ください。

1 **メニュー決定** を押して、メニュー画面を
表示する

2 **方向キー** を押して「設定」に
カーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

3 **方向キー** を押して「表示設定」に
カーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

4 **方向キー** を押して「バックライト明るさ」
にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押して
明るさを選択する

- **メニュー決定** を押すごとに、「100%」→「50%」→
「80%」→「100%」...の順に明るさが
切り替わります。
- 明るさの初期値は「100%」です。

5 **方向キー** の **戻る** を押して設定画面に
戻り、もう一度 **戻る** を押して
運転画面に戻る

- サブリモコンは **戻る** を一度押すだけで運転
画面に戻ります。

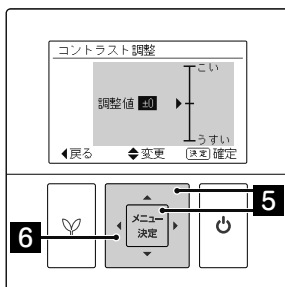
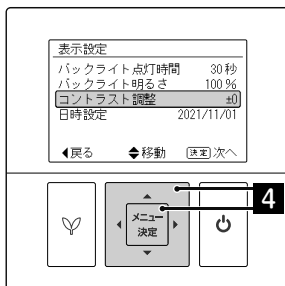
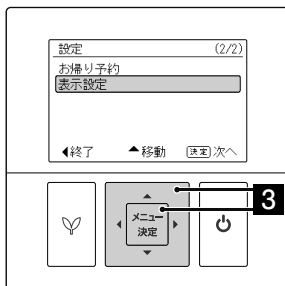
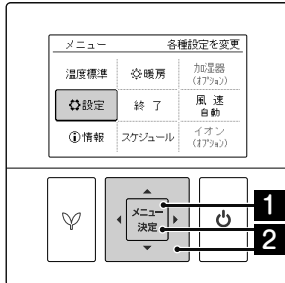
■おしらせ■

○60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

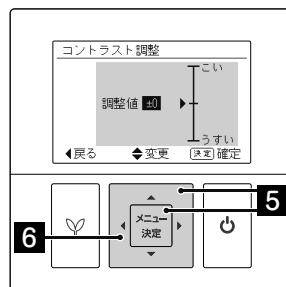
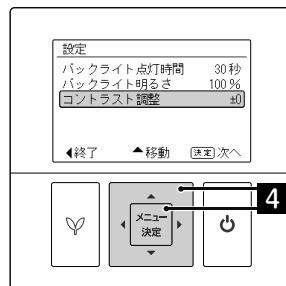
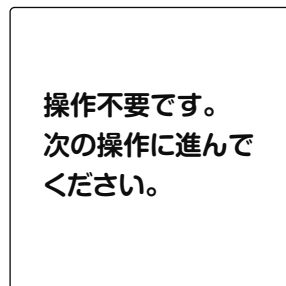
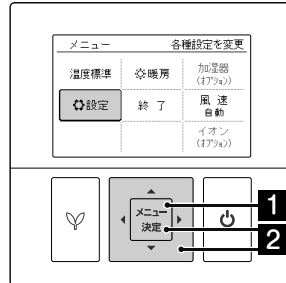
液晶コントラストの調整

●メインリモコン・サブリモコンの操作

〈メインリモコン〉



〈サブリモコン〉



1 **メニュー決定** を押して、メニュー画面を表示する

2 **設定** を押して「設定」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

3 **表示設定** を押して「表示設定」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

4 **コントラスト調整** を押して「コントラスト調整」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

5 **▲▼** を押してコントラストを調整し、**メニュー決定** を押して表示設定画面に戻る

●「+5」から「-5」まで調整できます。

6 **◀** を押して設定画面に戻り、もう一度 **◀** を押して運転画面に戻る

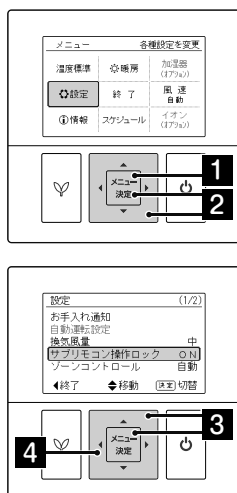
●サブリモコンは **◀** を一度押すだけで運転画面に戻ります。

■おしらせ■

○60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

サブリモコンの操作ロック設定

●メインリモコンの操作



1 を押して、メニュー画面を表示する

2 を押して「設定」にカーソルを合わせ、 を押す

3 を押して「サブリモコン操作ロック」にカーソルを合わせ、 を押す

- を押すごとに、ON/OFFが切り替わります。

「サブリモコン操作ロック」を「ON」にすると、サブリモコンでは、運転ボタン以外の操作が無効になります。

4 の を押して運転画面に戻る

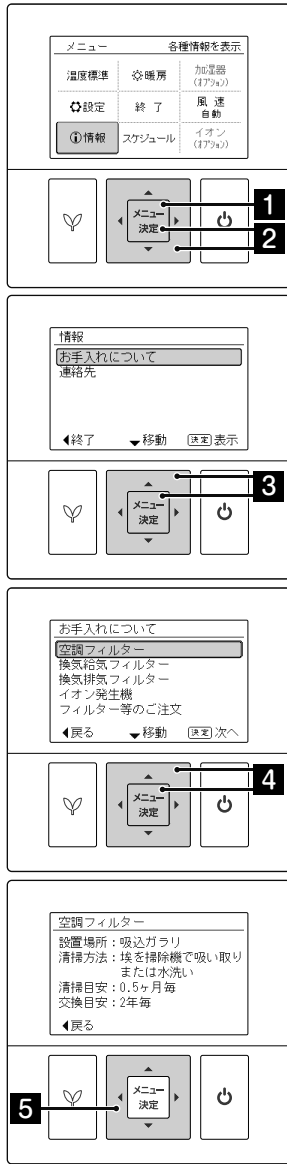
■おしらせ■

- サブリモコンでは操作できません。
- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

情報の確認

お手入れについての確認

●メインリモコンの操作



1 **メニュー決定** を押して、メニュー画面を表示する

2 **情報** を押して「情報」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

3 **情報** を押して「お手入れについて」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す

4 **情報** の▲▼を押してお手入れについて確認したい項目を選択し、**メニュー決定** を押す

- 説明画面では、設置場所・清掃方法・清掃目安・交換目安などが表示されます。
- 「フィルター等のご注文」を表示すると、オンラインストア（ホームページ）のアドレスを表示します。

5 **情報** の◀を2回押して情報画面に戻り、もう一度◀を押して運転画面に戻る

情報の確認

お手入れについての確認

●説明画面表示内容一覧

(ご使用システムの構成は保証書にてご確認いただけます)

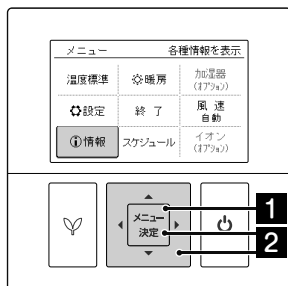
項目	設置場所	清掃方法	清掃目安	交換目安	
空調フィルター	吸込ガラリ	ホコリを掃除機で吸い取りまたは水洗い	0.5ヶ月毎	2年毎	
換気給気フィルター	「床置形機種」 「集塵フィルター」の場合	換気ユニット	ホコリを掃除機で吸い取りまたは水洗い	1.5ヶ月毎	1年毎
	「天井埋込形機種」 「集塵フィルター」の場合	換気フィルターBOX	ホコリを掃除機で吸い取りまたは水洗い	3ヶ月毎	2年毎 (水洗い8回程度)
			清掃による再使用はできません	—	1年毎
換気排気フィルター	「床置形機種」の場合	換気ユニット	ホコリを掃除機で吸い取りまたは水洗い	1.5ヶ月毎	1年毎
	「天井埋込形機種」 「全熱交換型換気ユニット」の場合	空調フィルターと共用	ホコリを掃除機で吸い取りまたは水洗い	0.5ヶ月毎	2年毎
	「天井埋込形機種」 「顕熱交換型換気ユニット」の場合	換気フィルターBOX	ホコリを掃除機で吸い取りまたは水洗い	3ヶ月毎	2年毎 (水洗い8回程度)
イオン発生機	交換時期: 運転791日毎(交換時期を過ぎると自動でイオン発生機を停止)				

■おしらせ■

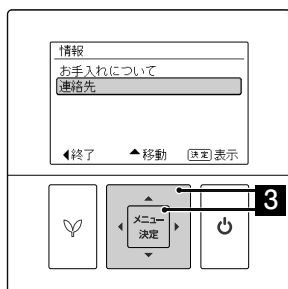
- サブリモコンでは操作できません。
- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

連絡先の確認

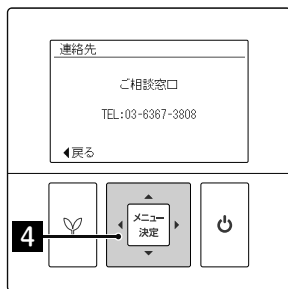
●メインリモコンの操作



1 **メニュー決定** を押して、メニュー画面を表示する



2 **方向キー** を押して「情報」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す



3 **方向キー** を押して「連絡先」にカーソルを合わせ、**メニュー決定** を押す
● 連絡先が表示されます。

4 **方向キー** の **左** を押して情報画面に戻り、もう一度 **左** を押して
運転画面に戻る



■おしらせ■

- サブリモコンでは操作できません。
- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。

出荷時の設定

設定内容一覧

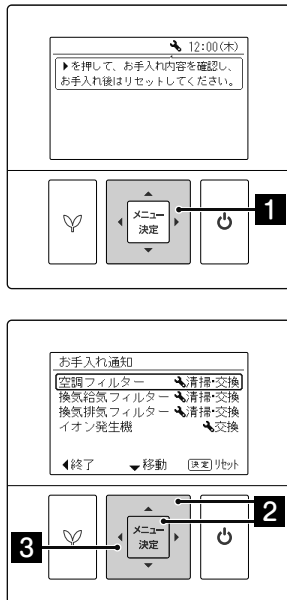
項目	内容	出荷時の設定	
自動運転設定	自動運転時の設定温度(冷房・暖房)を設定します (13ページ参照)	冷房 28℃ 暖房 18℃	
ゾーンコントロール	ゾーンコントロールの自動/手動、また手動の場合は風量割合を設定します (22ページ参照)	自動	
スケジュール運転	生活パターンに合わせた運転スケジュールを設定します (26ページ参照)	OFF	
お帰り予約	お帰り予定日の設定をします (31ページ参照)	しない	
換気風量(換気ユニット付きの場合)	換気ユニットの風量を設定します (34ページ参照)	中	
表示設定	日時設定	日時を設定します(35ページ参照)	2022年1月1日 0時00分
	バックライト点灯時間	バックライトが点灯している時間を設定します(36ページ参照)	30秒
	バックライト明るさ	バックライトの明るさを設定します (37ページ参照)	100%
	コントラスト調整	液晶表示のコントラストを設定します (38ページ参照)	±0
サブリモコン操作ロック	サブリモコンの操作ロックのON/OFFを設定します(39ページ参照)	OFF	

こんな表示がでたときは

お手入れの表示

お手入れの時期をメインリモコンにお知らせします(サブリモコンにはアイコン表示のみ)。
表示が出たときは、お手入れをしてください。

●メインリモコンの操作



1 の▶を押して、「お手入れ」の必要な内容を表示する

- 「お手入れのしかた」(45ページ参照)をよくお読みいただき、お手入れをしてください。

2 の▲▼を押して、「お手入れ」が終了した項目を選び、
 を押す

- 項目がリセットされます。

3 の◀を押して、運転画面に戻る

- 表示された項目をすべてリセットすると運転画面に戻ります。

■お知らせ■

- バックライト消灯時は、アイコンのみ表示されます。
- お手入れ通知画面を表示した状態でバックライトが消灯すると、運転画面に戻ります。

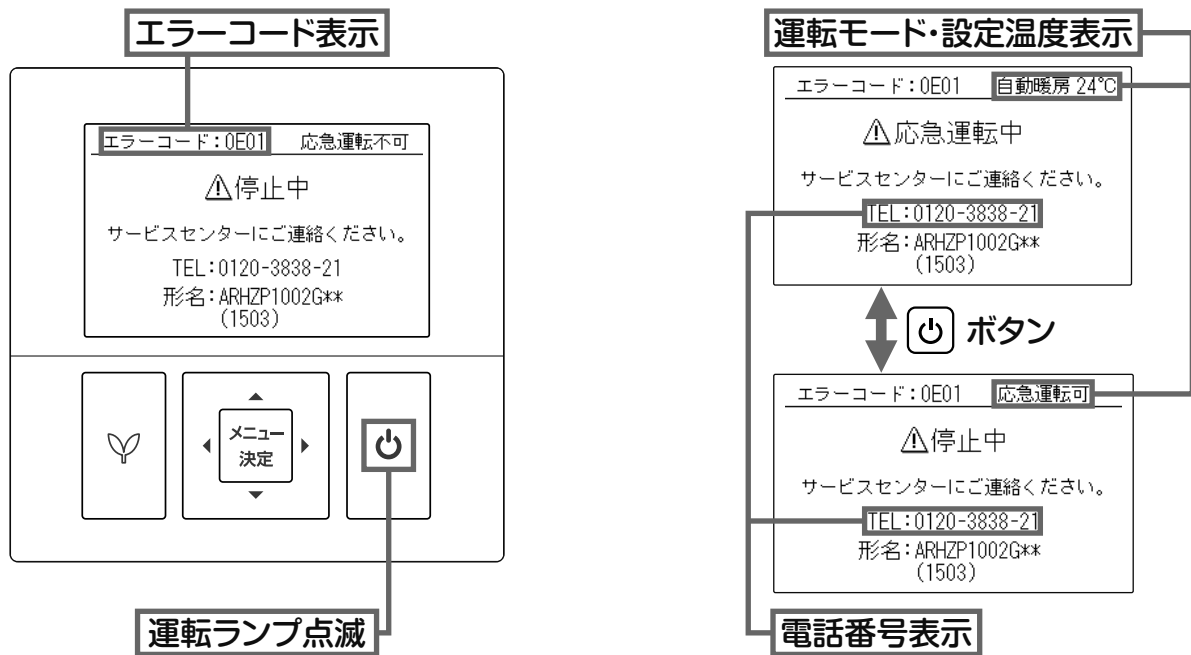
エラーコードの表示

エラーコードの表示が出たときは、保証書(本書53ページ)をご用意のうえ、リモコンに表示される電話番号にご連絡ください。

詳しくは「保証とアフターサービスについて」(54ページ参照)をご確認ください。

エラーコードが表示されている間、運転を停止するか、応急運転に切り替わります。

●メインリモコンの異常・応急運転表示



こんな表示がでたときは

エラーコードの表示

◇ご注意 ～応急運転について～

応急運転とは、異常発生時でも空調を完全に停止させず、応急処置として自動で運転を継続させるモードです。異常の内容から機器が自動で判断して運転を継続します(異常の内容によっては応急運転ができない場合があります)。

- 自動運転モードで運転します。
- 運転/停止ボタンの操作のみ有効です。運転モード・設定温度などの設定変更はできません。
- スケジュール運転・お帰り予約・セーブモード運転の機能は無効となります(その他の機能についても、異常内容によっては無効となる場合があります)。

修理窓口 修理のご依頼はこちら

デンソー 住宅製品 修理受付センター

365日24時間受付

※修理対応は弊社稼働日となります。

<https://houseweb.denso.co.jp/hw/>

フリーダイヤル

0120-3838-21



お手入れのしかた

お手入れの前に

必ず運転を停止して、ブレーカーを切ってください

●ブレーカーは室内ユニット用が1個、室外ユニット用が1個で合計2個あります。



内部でファンが回転していますので、けがの原因になることがあります。

40℃以上のお湯は使わないでください

変形・変色の原因になることがあります。

揮発性の薬品などは使わないでください

ベンジン・シンナー・みがき粉などでふいたり、市販の液状殺虫剤などをかけたりしないでください。変形・変色の原因になります。

長期間の運転停止時には

晴れた日に半日ほど送風運転をして、内部をよく乾燥させてください

送風運転については18ページをご覧ください。

運転が停止しているのを確認してから、ブレーカーを切ってください



換気ユニット付きシステムの場合は、ブレーカーを切らないでください。換気風量確保のため、停止中でも室内ファンが微風で運転するためです。

空調フィルターと吹出口・リモコンを掃除してください

空調フィルターは掃除後、必ず元の位置に取り付けてください(46ページ参照)。

日常のお手入れ

空調フィルターの掃除

ホコリは掃除機で吸い取ってください。著しい汚れの場合のみ、流水で流す程度の水洗いをしてください。水洗いをした時は日陰でよく乾かしてから、もとに戻してください(46ページ参照)。

空調フィルターの掃除と交換の目安については「上手な使いかた」(47ページ参照)をご覧ください。



換気ユニット付きシステムの場合は、換気ユニットの運転も停止してください。停止しない場合は、空調フィルターから風が逆流する場合があります。換気ユニットを停止している間は、窓を開けるなど、室内の換気をしてください。清掃終了後、換気ユニットを運転させてください。

吹出口・リモコンの掃除

やわらかい布でからぶきしてください。汚れがひどい場合は、布を40℃以下のぬるま湯か水にひたし、よく絞ってから拭いた後、乾いた布で拭いてください。



吹出口などの内部の掃除を行うときは、必ず軍手などの厚手の手袋をはめて行ってください。素手で行うと、けがをするおそれがあります。

長期間の運転停止後の運転開始時には

確認してください

- 室内・室外ユニットの吸込口・吹出口が塞がれていませんか?
- 据付架台などが腐ったり錆びたりして、据え付けの強度が弱くなっていませんか?
- アース線が途中で断線したり、はずれたりしていませんか?

→異常がある場合は修理受付センターにご連絡ください(54ページ参照)。

空調フィルターと吹出口・リモコンを掃除してください

空調フィルターは掃除後、必ずもとの位置に取り付けてください(46ページ参照)。取り付けずに運転すると故障の原因になります。

上記を確認後、運転を開始する12時間以上前にブレーカーを入れてください

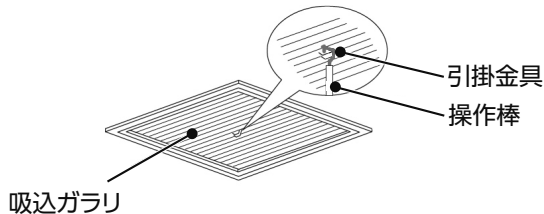
潤滑不良により、室外ユニットの圧縮機が破損する場合があります。

「ブレーカーにて電源を切った場合の再運転について」(4ページ参照)もあわせてご確認ください。

空調フィルターの掃除 (天井埋込形)

①引下げかた

吸込ガラルの中央の引掛金具に操作棒を引っ掛けて、できるだけ真下にゆっくり引き下げてください。適当な位置(引き下げ量2m以内)で動きを止めるとロックが働いて固定されます。

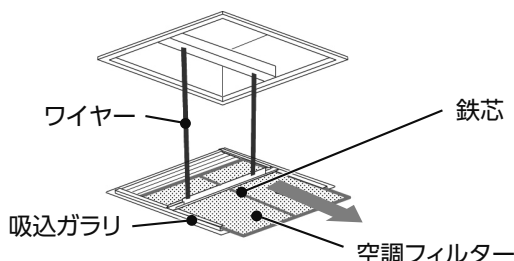


②掃除のしかた

空調フィルターをゆっくりスライドさせて抜いてください。

ホコリは掃除機で吸い取ってください。

- 空調フィルターの破れ防止のため、掃除機はブラシタイプのノズルを使用し、ノズルを軽く当てて吸い取ってください。
- 空調フィルターの劣化防止のため、スポンジ・たわしなどを使用して掃除しないでください。
- 著しい汚れの場合のみ、流水で流す程度の水洗いをしてください。水洗いをした時は日陰でよく乾かしてから、もとに戻してください。



③戻しかた

空調フィルターの鉄芯のある面を上にして、吸込ガラルに戻してください。

吸込ガラルを少し押し下げるとロックが解除するので操作棒を使ってゆっくり押し上げてください。

吸込ガラルが外枠にしっかりと納まらないときは、操作棒で四隅を押して修正してください。

⚠注意

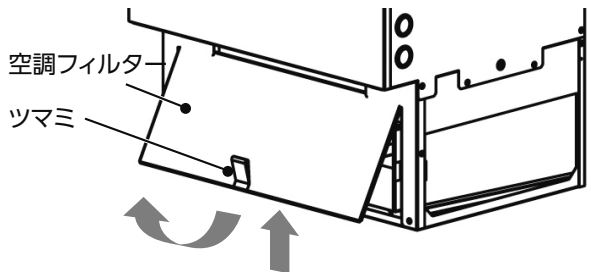
吸込ガラルが勢いよく上昇することがあります。作業中は操作棒と手を吸込ガラルから離さないでください。また、引き下げ量は2m以内とし、引き下げた状態で放置しないでください。

2m以上引き下げると、元に戻らなくなることがあります。また、引き下げ時に吸込ガラルを傾けると、ワイヤーが外れることがあります。いずれの場合も訪問修理(有償)が必要になります。

空調フィルターの掃除 (床置形)

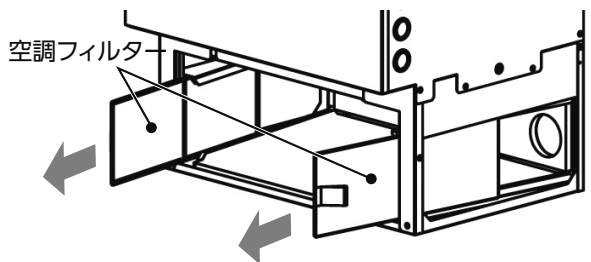
①正面の空調フィルターのはずしかた

空調フィルター下部のツマミを持ち、ゆっくりと上にスライドさせてから、手前に引いてください。



②側面の空調フィルターのはずしかた

正面の空調フィルターをはずした後、レールからゆっくりと側面のフィルターを抜いてください。



③掃除のしかた

ホコリは掃除機で吸い取ってください。

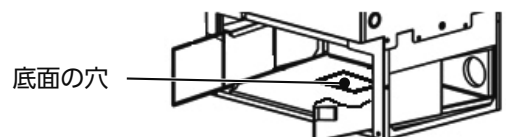
- 空調フィルターの破れ防止のため、掃除機はブラシタイプのノズルを使用し、ノズルを軽く当てて吸い取ってください。
- 空調フィルターの劣化防止のため、スポンジ・たわしなどを使用して掃除しないでください。
- 著しい汚れの場合のみ、流水で流す程度の水洗いをしてください。水洗いをした時は日陰でよく乾かしてから、もとに戻してください。

④戻しかた

はずしかた(①・②)の逆の手順で元に戻してください。

⚠注意

換気ユニット付きシステムの場合は、換気ユニットが運転している時は室内ユニット底面の穴から風が出ます。



上手な使いかた

電気を節約し、快適にお過ごしいただくために次のようにお使いください。

空調フィルターの掃除は定期的に

目安は0.5ヶ月に1回

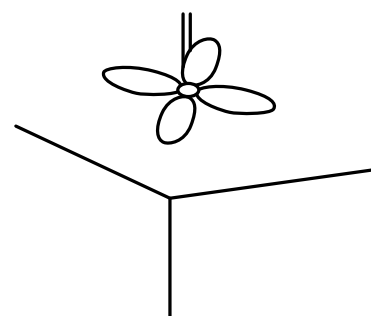
空調フィルターが目づまりしていると、冷暖房能力の低下や故障の原因になります。

空調フィルターの交換目安はおよそ2年です。

サーキュレーターの併用を

暖房時にはサーキュレーターやシーリングファンの併用をおすすめします。

お部屋の空気を循環させると暖房効果が上がります。



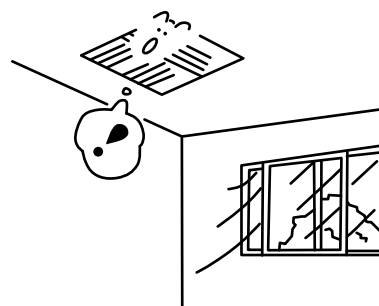
窓にはカーテンやブラインドを

冷房時、直射日光による室温上昇を抑えるため、日の当たる窓はカーテンやブラインドで遮光してください。



ドアや窓は開けたままにしない

空調中にドアや窓から外気が流入すると、冷暖房効果が低下します。



設定温度は適切に

冷やしすぎ・暖めすぎにならないように室温を調整しましょう。

「セーブモード運転」の利用もおすすめします。

知っていただきたいこと

⚠ 注意

- 本製品は居住空間の冷暖房装置です。
動植物の飼育・栽培・食品貯蔵などに使用しないでください。
- 運転中に停電した場合は、通電後は停電前の設定で運転を再開します。
長時間の停電では、日時がリセットされますので再設定してください。
- 運転中に雷・無線などにより誤作動し、再運転しないときは、ブレーカーを切ってください。
再開するときはブレーカーを切ってから5分以上経過後にもう一度ブレーカーを入れた上で、運転をしないでおください。
- 換気ユニット付きシステムの場合は、空調のブレーカーは切らないでください。
空調が停止中でも換気風量を確保するため、室内ファンが微風で運転しています。これをとめた場合は、換気風量が確保されないと同時に、吸込口から風が逆流することがあります。
- 地震などの自然災害の後はブレーカーを落とし、点検を受けるまで運転をしないでください。
ユニットのガタつき・電気回路の断線・ダクト外れによる風漏れなどのおそれがあります。

◇運転条件

本製品を正しく使っていただくために、次の条件で運転してください。

冷房 運転	外気温度	21～43℃
	室内温度	22～30℃
	室内湿度	80%以下
暖房 運転	外気温度	-11～24℃
	室内温度	17～28℃

- 上記の条件以外の温度で長時間運転しますと、保護装置が働いて運転ができなくなり、故障の原因になることがあります。
- 梅雨時など、湿度の高いときに長時間の冷房運転をすると機器の表面に露がつき、露が滴下したり吹き出したりすることがあります。

冷媒ガスについて

⚠ 警告

●換気装置の設置

冷媒ガスが漏れたときに、冷媒ガス濃度が一定の限界濃度を超えるおそれのある場合は、隣室との間の開口部や換気扇などの取り付けが義務付けられています。

⚠ 警告

●冷媒ガスが吹き出しているか、漏れているとき

本製品の運転を停止し、換気をよくしてから修理受付センターへおしらせください。冷媒ガスの比重は空気より重く、不燃性・無毒性・無臭ですが、一定の濃度を超えると酸欠となる場合があります。

暖房能力について

本製品は外気の熱を吸収して室内へ運び暖房するヒートポンプ方式のため、外気温度が下がるにつれ暖房能力は低下します。また、お部屋全体を暖める温風循環方式ですので、暖房運転を開始してから暖まるまで、しばらく時間がかかります。暖房能力が不足するときは、他の暖房器具と併用してお使いください。

霜取りについて

暖房時、外気温度が低く、湿度が高いと室外ユニットの熱交換器に霜がつき、暖房能力が低下します。その場合は、霜取り制御がはたらき暖房運転がいったん止まり、室内ファンの風速は弱となるか停止します。もとの暖房運転に戻るまで約5～10分程度の時間がかかります。霜取り中の室外ユニットからは大量の水蒸気や水がでてくるありますが異常ではありません。

暖房準備について

暖房時、本製品を運転してすぐに送風を開始すると、冷風が出て、肌寒さを感じる場合があります。この冷風がでないように、機器内部が暖まるまで送風を弱くすることで暖房準備を行います。

除湿運転について

通常の「冷房運転」に比べて湿度を下げることのできる「冷房除湿運転」を行います。外気温が高い場合は、通常の「冷房運転」に対し、より多くの除湿が可能ですが、消費電力も多くなります。室温が下がりすぎると一時的に停止する場合があります。

排水管の凍結防止について

加湿器搭載機種は冬期特に冷え込んだ時に、排水管に強制的に通水することがあります。

機器廃却時の扱いについて

⚠ 警告

この製品には、冷媒としてHFCが使われています。廃棄する場合は冷媒の回収が必要ですので修理受付センターにご相談ください。

故障かな?と思ったときは

サービスを依頼される前に次のことをお調べください

「知っていただきたいこと」(48ページ参照)もあわせてご確認ください。

症 状	原 因	処 置
運転しない	停電していませんか?	通電してからご確認ください。
	ブレーカーは入っていますか?	ブレーカーを入れてください。
よく冷えない よく暖まらない	室内・室外ユニットの吹出口や吸込口のまわりが塞がれていませんか?	障害物を取り除いてください。
	風速が「弱」になっていませんか?	風速を「自動」または「強」に切り替えてください。
	冷房運転中、室内に直射日光が差し込んでいませんか?	「上手な使いかた」(47ページ)を参照してください。
	窓やドアが開いていませんか?	
	空調フィルターが目づまりしていませんか?	「お手入れのしかた」(45ページ)を参照してください。
	冷房運転中、室内に熱源が多すぎませんか?	熱源となる機器の使用をお控えください。
	冷房運転中、在室人員が多すぎませんか?	設定温度を下げるか、またはパワーモードをお試しください。
	リモコンのまわりに熱源や湯気の出るものがありますか?	熱源となる機器や湯気の出るものをリモコンから離してください。
停電後にブレーカーを入れ直した場合など、電源を入れた直後ではありませんか?	電源を入れた直後は、機器を保護するために立ち上がりに時間がかかる場合があります。	

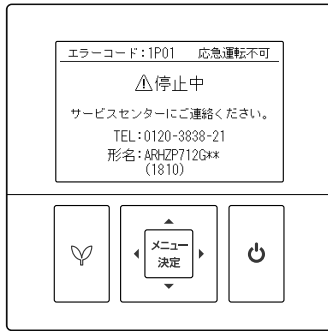
●室内ユニット

症 状	原 因	
音がする	運転中や停止直後などに水の流れるような音がする。	製品内部に冷媒が流れている音や、ドレン水が排水される音です。
	「ピシピン」という音がする。	温度変化により部品が伸縮するためです。
においがする	運転中、吹き出した風がおう。	タバコ・化粧品・調理などのおい・換気装置により導入される屋外のおいがダクトを通して全室に吹き出されるためです。においが継続する場合は、デンソー 住宅製品 修理受付センターまでご相談ください。
露がつく	冷房運転中、吹出口付近に露がつく。	お部屋の空気中の水分が冷えた吹出口で冷やされ、結露するためです。設定温度を上げると改善されます。
白い霧が出る	冷房運転中、白い霧が出る。	お部屋の空気中に含まれる水分が、吹き出す冷たい風により冷やされて霧状になる現象です。
ファンが止まらない	停止中もファンが止まらない。	換気ユニット付きシステムの場合は、換気風量を確保するために微風で運転します。
暖房運転時に風がでない	暖房運転時に風が出ない。 暖房運転中に風が止まった。	暖房運転開始直後や、室温が設定温度に到達したときに、風量を一時的に微風にして冷風が出ないようにしています(リモコンの風速表示は変わりません)。

●室外ユニット

症 状	原 因	
運転しない	ブレーカーを入れてすぐに運転したとき。	圧縮機を保護する回路が働いているため、ブレーカーを入れてから約3分間は運転しません。
	運転を停止後、すぐに再運転したとき。	
音がする	暖房運転中、1・2時間ごとに「ブシュン」という音がする。	霜取り運転を行っているためです。
湯気が出る	暖房運転中、ときどき湯気が出る。	
ファンが止まらない	停止中もファンが止まらない。	リモコンで停止した場合は、内部の冷媒を安定させるため、しばらくファンが運転する場合があります。

●エラーコード1P01がリモコンに表示されたときは



排水不良により、室内ユニットのドレンパンが満水になり発生するエラーです。原因として排水管先端部(屋外)に設置された、管末ドレントラップのふた、または弁の固着が想定されます。以下に従って処置をしてください。

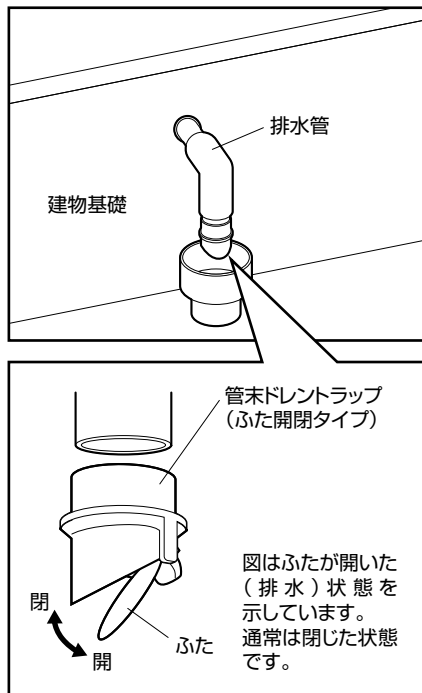
故障かな?と思ったときは

〈ふた開閉タイプ〉

- ①ブレーカーを切る
- ②管末ドレントラップのふたが固着していないか確認する

- ・通年：汚れなどにより、ふたが固着していることがあります。管末ドレントラップを引き抜いて清掃し、固着を解消してください。
- ・冬期：寒さにより、ふたが凍結で固着していることがあります。ぬるま湯をかけて解氷し、固着を解消してください。

※引き抜く際や固着が解消した際に、たまっている水が一気に流れ出ることがありますのでご注意ください。



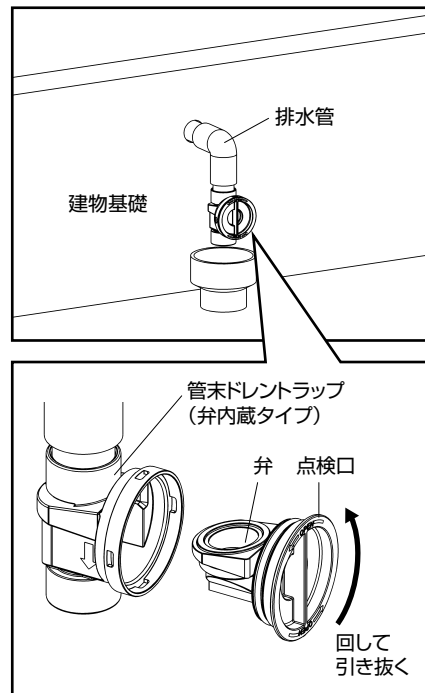
- ③管末ドレントラップを元に戻して、ブレーカーを入れる

〈弁内蔵タイプ〉

- ①ブレーカーを切る
- ②管末ドレントラップの弁が固着していないか確認する

- ・通年：汚れなどにより、弁が固着していることがあります。点検口を開けて清掃し、固着を解消してください。
- ・冬期：寒さにより、弁が凍結で固着していることがあります。ぬるま湯をかけて解氷し、固着を解消してください。

※点検口を開けた際や固着が解消した際に、たまっている水が一気に流れ出ることがありますのでご注意ください。



- ③管末ドレントラップを元に戻して、ブレーカーを入れる

再発する場合は、デンソー 住宅製品 修理受付センターまでご相談ください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

経年劣化による危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を室内ユニットに表示しています。



【設計上の標準使用期間】 10年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

【製造年】室内ユニット本体の銘板に西暦4桁で表示しています。

（設計上の標準使用期間とは）

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、保証期間とは異なります。また、一般的な故障に対して保証するものでもありません。

■標準的な使用条件

ルームエアコンディショナの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件による (JIS C 9921-3)

環境条件	電源電圧	製品の定格電源・電圧による
	周波数	50/60Hz
	冷房室内温度	27℃(乾球温度)
	冷房室内湿度	47%(湿球温度 19℃)
	冷房室外温度	35℃(乾球温度)
	冷房室外湿度	40%(湿球温度 24℃)
	暖房室内温度	20℃(乾球温度)
	暖房室内湿度	59%(湿球温度 15℃)
	暖房室外温度	7℃(乾球温度)
	暖房室外湿度	87%(湿球温度 6℃)
	設置条件	製品の据付説明書による標準設置
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ	機種能力に見合った広さの部屋(畳数)
想定時間	1年間の使用日数	東京モデル 冷房:6月2日から9月21日までの112日間 暖房:10月28日から4月14日までの169日間
	1日の使用時間	冷房:9時間/日 暖房:7時間/日
	1年間の使用時間	冷房:1,008時間/年 暖房:1,183時間/年

仕様

種類-冷房・ヒートポンプ暖房兼用、分離形

室内ユニット

●天井埋込形

形名	定格能力 (kW)		運転音 dB (A) ※			製品質量 (kg)
	冷房	暖房	強	中	弱	
ARHWP712GHシリーズ	7.1	8.0	39	36	33	58
ARHWP1002GHシリーズ	10.0	11.2	41	40	34	58
ARHWP1252GHシリーズ	12.5	14.0	43	42	40	63
ARHWP1402GHシリーズ	14.0	16.0	43	42	40	63

※ユニット下、1.5mの位置で測定

●床置形

形名	定格能力 (kW)		運転音 dB (A) ※			製品質量 (kg)
	冷房	暖房	強	中	弱	
ARVWP712GHシリーズ	7.1	8.0	43	41	38	62
ARVWP1002GHシリーズ	10.0	11.2	46	43	38	62
ARVWP1252GHシリーズ	12.5	14.0	48	45	41	64
ARVWP1402GHシリーズ	14.0	16.0	48	45	41	64

※ユニット正面、1mの位置で測定

種類-冷房・ヒートポンプ暖房兼用、分離形、空冷式

室外ユニット

形名	組合せ室内ユニット	運転音 dB (A) ※		製品質量 (kg)
		冷房	暖房	
ARAZP713GHシリーズ	ARHWP712GHシリーズ	49	50	67
	ARVWP712GHシリーズ			
ARAZP1003GHシリーズ	ARHWP1002GHシリーズ	46	50	90
	ARVWP1002GHシリーズ			
ARAZP1403GHシリーズ	ARHWP1252GHシリーズ	48	48	92
	ARVWP1252GHシリーズ			
	ARHWP1402GHシリーズ	53	53	
	ARVWP1402GHシリーズ			

※ユニット正面、1mの位置で測定

●この仕様値はJIS B 8615-2に基づいた数値です。

●運転音は無響室での測定値です。

保証書

全館空調システム保証書

出張修理

フリガナ

おなまえ _____ 様
おところ _____

(電話) _____

室 外 ユニット	形 名	ARAZP
	製造番号	

お引き渡し日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

保証対象となる機器および部材 (対象のものに○して下さい)		
室内ユニット	<input type="radio"/> 天井形 (標準)	<input type="radio"/> 床置形 (標準)
	<input type="radio"/> 天井形 (加湿器付)	<input type="radio"/> 床置形 (加湿器付)
換気ユニット	<input type="radio"/> 顕熱型熱交換方式	<input type="radio"/> 全熱型熱交換方式
換気給気フィルター	<input type="radio"/> 集塵フィルター仕様	<input type="radio"/> 静電フィルター仕様
イオン発生機	<input type="radio"/> 1セット (3個/5個)	<input type="radio"/> 2セット (3+3個/3+5個/5+5個)
個別風量コントロール	<input type="radio"/> 1台	<input type="radio"/> 2台
サプライ分岐チャンバー	<input type="radio"/> 12分岐チャンバー	()分岐 ()台
その他		

設計・施工業者	
販売店	

お買い求めいただきました製品を構成する各部品に、万一、材料上あるいは製造上に起因する故障（瑕疵）があった場合、つぎのとおり保証いたします。

1. 保証の範囲

弊社は、通常の使用状態において、つぎに示す期間内に本製品を構成する部品に材料上あるいは製造上に起因する故障（瑕疵）が発生した場合、これを無料修理いたします。

2. 保証期間

保証期間は「お引き渡し日」から2年間といたします。

3. 保証の適用除外

次の場合は、有料修理になります。

- (1) 住宅用以外で使用した場合の不具合。
- (2) 使用上の誤りおよび取扱説明書通りの維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
- (3) メーカーが定める施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合。
- (4) 不当な改造による不具合。
- (5) 建築躯体の変形など本製品以外の不具合に起因する、本製品構成部品の不具合。
- (6) 塗装の色あせ等の経年変化、摩耗等により生じる外観上の現象。
- (7) 海岸付近、温泉地など地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
- (8) ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合。
- (9) 火災・爆発事故・落雷・地震・噴火・洪水・津波等天変地異または戦争・暴動等破壊行為による不具合。

(10) 消耗部品の消耗に起因する不具合。

(11) 電気の供給トラブル等に起因する不具合。

(12) 指定規格以外の電気等を使用したことに起因する不具合。

(13) 機器更新において再使用した既設の機器および部材とこれに起因する不具合。

(14) 本書の提示がない場合。

4. 保証修理の受け方

- (1) 保証修理は、お買い求めの販売店または別記の「デンソー住宅製品 修理受付センター」へお申し出ください。
- (2) 保証修理をお受けになるときは、本保証書をご提示ください。
- (3) 離島および離島に準じる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張による実費を申し受けます。

※本書は日本国内においてのみ有効です。

5. その他

- (1) この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
- (2) ご転居の場合は事前にお買い求めの販売店にご相談ください。

保証とアフターサービスについて

必ずお読みください

保証書について

保証書は、お引き渡し日・販売店名などが記載されていることを確かめください。また、内容をよくお読みのおうえ、大切に保管してください。

補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後10年です。

●補修用性能部品とは、本製品の機能・性能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点に関するご相談は

お買い上げの販売店か下記の「ご相談窓口」・「修理窓口」にご連絡ください。

■修理を依頼されるときは

●「故障かな?と思ったときは」(49ページ参照)にしたがってお調べください。なお、不具合があるときはシステムを停止し、ブレーカーを切ってからお買い上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。点検・診断のみでも有料となることがあります。

●修理料金は

技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。

ご連絡していただきたいこと

- | | | |
|----------|----------------|------------------|
| ●形名・製造番号 | } 保証書に記載してあります | ●エラーコード(リモコンに表示) |
| ●お引き渡し日 | | ●ご住所・ご氏名・お電話番号 |
| ●故障の状況 | | ●訪問ご希望日 |

消耗品(フィルター各種)について

デンソー全館空調オンラインストアからもご購入いただけます

<http://shop.denso-ace.com/>



ご相談窓口・修理窓口のご案内

取り扱い・修理のご相談は、まずお買い上げの販売店へ

●お買い上げの販売店へご依頼できない場合は、下記の「各窓口」にお問い合わせください。

■個人情報の取り扱いについて

- 保証書にご記入いただいた住所などの「個人情報」は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- 上記目的のために、お問い合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
- 上記目的のために、当社から業務委託する事業者などに必要なお客様の「個人情報」を預託する場合がございますが、当社と同様の厳重な情報管理を求めるとともに、「個人情報」に関連する法令を遵守させていただきます。
- 個人情報に関するご相談は、お問い合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 取り扱い方法などの不明な点に関するお問い合わせはこちら

お客様ご相談窓口

03-6367-3808

受付時間 9:00~17:00
ただし、土・日・祝および年末年始を除く

修理窓口 修理のご依頼はこちら

デンソー 住宅製品 修理受付センター

365日24時間受付

※修理対応は弊社稼働日となります。

<https://houseweb.denso.co.jp/hw/>

フリーダイヤル

0120-3838-21



販売元

株式会社 デンソーソリューション

〒448-8661 愛知県刈谷市昭和町1-1

製造元

株式会社 デンソーエアークール

〒399-8386 長野県安曇野市穂高北穂高2027-9